

日満連絡

満洲への近路

新潟北鮮航路案内

北日本汽船株式會社

日満連絡

満洲への近路

敦賀北鮮航路案内

北日本汽船株式會社

滿洲への近路

日本から滿鮮へ、また滿鮮から日本への經路は種々ありますが、滿洲國の首府新京と日本の心臟即ち京、阪神、名古屋地方及東京とを結ぶ最短最捷路は「敦賀―北鮮線」「新潟―北鮮線」及「敦賀北鮮浦鹽線」の利用コース第一に擧げられます。それは此の三航路の利用が其の所要時間の點より見ても、其經費の點を比較しても他の何れの經路よりも最も早く且低廉であるからであります。

各航路は共に敦賀又は新潟を起點とし往航に於て前二者は清津、を經て羅津に至り清、羅、二港に於て鮮滿鐵道と結ぶ日滿連絡最捷線で、後者は清津、及び羅津を經て蘇國浦潮に至り北鮮に於て鮮滿鐵道と結び、更に浦潮に於てウスリー鐵道を介してシベリヤ鐵道及濱綏線（舊北鐵）と結ぶ本邦唯一の日滿歐亞連絡最捷線で、復航即ち滿洲よりは兩航路共羅津を經て清津より敦賀又は新潟に直行し敦賀又は新潟に於て鐵道省線と連結致します。

御乘船案內

定期發着日時

定期發着日時は左表の通りであります。

尚汽船出帆廣告は大朝、大每、東日、東朝を始め內鮮滿各主要新聞へ揭載し、又內鮮滿各旅行案內へは詳細に揭載してありますから北日本汽船株式會社の項を御覽下さい。

就航船

就航船は左記の通り日本海の浮城として知られる巨船揃で而も「日本海のつばめ」の名に反かぬ快スピードを有して居ります。又各船共時代の要求に應ずべく客船としての施設を凝した優秀豪華船であります。內鮮滿間御旅行の際は是非御乘船の上忌憚なき御高評を賜らんことを切に御願ひ申上ます。

敦賀北鮮浦潮線定期表

鮮滿行

	港名	敦賀發	清津 着・發	羅津 着・發	浦潮着
時刻	はるびん丸	午後四時・〇〇	午前六・〇〇 午後四・〇〇	午後七・〇〇	—
時刻	氣比丸	午後四時・〇〇	午前六・〇〇 午後六・〇〇	午後九・〇〇 午後八・〇〇	午前八・〇〇
	はるびん丸	一日	三日 四日	四日	—
	氣比丸	六日	八日	八日 九日	一〇日
	はるびん丸	一一日	一三日 一四日	一四日	—
	氣比丸	一六日	一八日	一八日 一九日	二〇日
	はるびん丸	二一日	二三日 二四日	二四日	—
	氣比丸	二六日	二八日	二八日 二九日	三〇日

內地行

	港名	浦潮發	羅津 着・發	清津 着・發	敦賀着
時刻	はるびん丸	時 —	午後四・〇〇	午後七・〇〇 午後四・〇〇	午前七・〇〇
時刻	氣比丸	午後七時・〇〇	午前七・〇〇 午後四・〇〇	午後七・〇〇 午後四・〇〇	午前七・〇〇
	はるびん丸	—	六日	六日 七日	九日
	氣比丸	一〇日	一一日	一一日 一二日	一四日
	はるびん丸	—	一六日	一六日 一七日	一九日
	氣比丸	二〇日	二一日	二一日 二二日	二四日
	はるびん丸	—	二六日	二六日 二七日	二九日
	氣比丸	三〇日 三一日	一日	一日 二日	四日

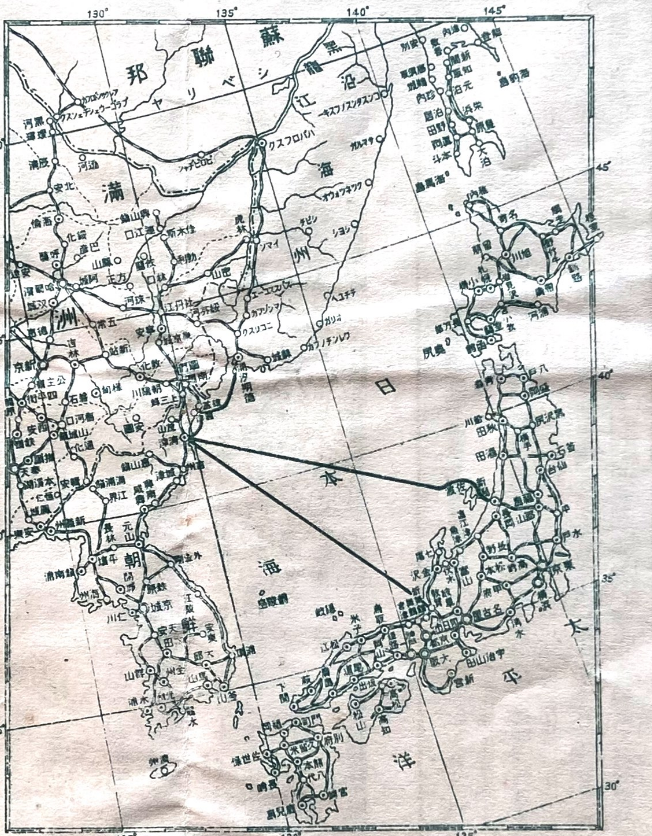
はるびん丸（敦賀―北鮮線）
總噸數 五、一六七噸
速力 一七浬
旅客定員 特等 四名
一等 四五名
二等 九四名
三等 六二三名

氣比丸（敦賀北鮮浦潮線）
總噸數 四、五二三噸
速力 一七浬
旅客定員 特等 二名
一等 一八名
二等 五八名
三等 六八〇名

滿洲丸（新潟―北鮮線）
總噸數 三、〇五四噸
速力 一六浬
旅客定員 特等 二名
一等 一九名
二等 四二名
三等 四四三名

月山丸（新潟―北鮮線）
總噸數 四、五一五噸
速力 一七浬
旅客定員 特等 二名
一等 一八名
二等 五八名
三等 六八〇名

さいべりや丸（新潟―北鮮線）
總噸數 四、四六二噸
速力 一六浬五
旅客定員 特等名 二名
一等 三〇名
二等 四四名
三等 三五四名



大阪哈爾濱間經路別運賃比較表

經路別	粁程	三等運賃
敦賀 清津經由	1,825 粁	約 30.00 圓
新潟 清津經由	2,266	約 34.00
下關 釜山經由	2,553	約 38.00
門司 大連經由	2,649	約 38.00

東京新京間經路別運賃比較表

經路別	粁程	三等運賃
新潟 清津經由	1,934 粁	約 31.00 圓
敦賀 清津經由	2,096	約 33.00
下關 釜山經由	2,869	約 37.00
門司 大連經由	2,964	約 38.00

滿洲への近路

日本から滿鮮へ、また滿鮮から日本への經路は種々ありますが、滿洲國の首府新京と日本の心臟即ち京、阪神、名古屋地方及東京とを結ぶ最短最捷路は「敦賀—北鮮線」「新潟—北鮮線」及「敦賀北鮮浦鹽線」の利用コース第一に擧げられます。それは此の三航路の利用が其の所要時間の點より見ても、其經費の點を比較しても他の何れの經路よりも最も早く且低廉であるからであります。

各航路は共に敦賀又は新潟を起點とし往航に於て前二者は清津、を經て羅津に至り清、羅、二港に於て鮮滿鐵道と結ぶ日滿連絡最捷線で、後者は清津、及び羅津を經て蘇國浦潮に至り北鮮に於て鮮滿鐵道と結び、更に浦潮に於てウスリー鐵道を介してシベリヤ鐵道及濱綏線（舊北鐵）と結ぶ本邦唯一の日滿歐亞連絡最捷線で、復航即ち滿洲よりは兩航路共羅津を經て清津より敦賀又は新潟に直行し敦賀又は新潟に於て鐵道省線と連結致します。

御乘船案内

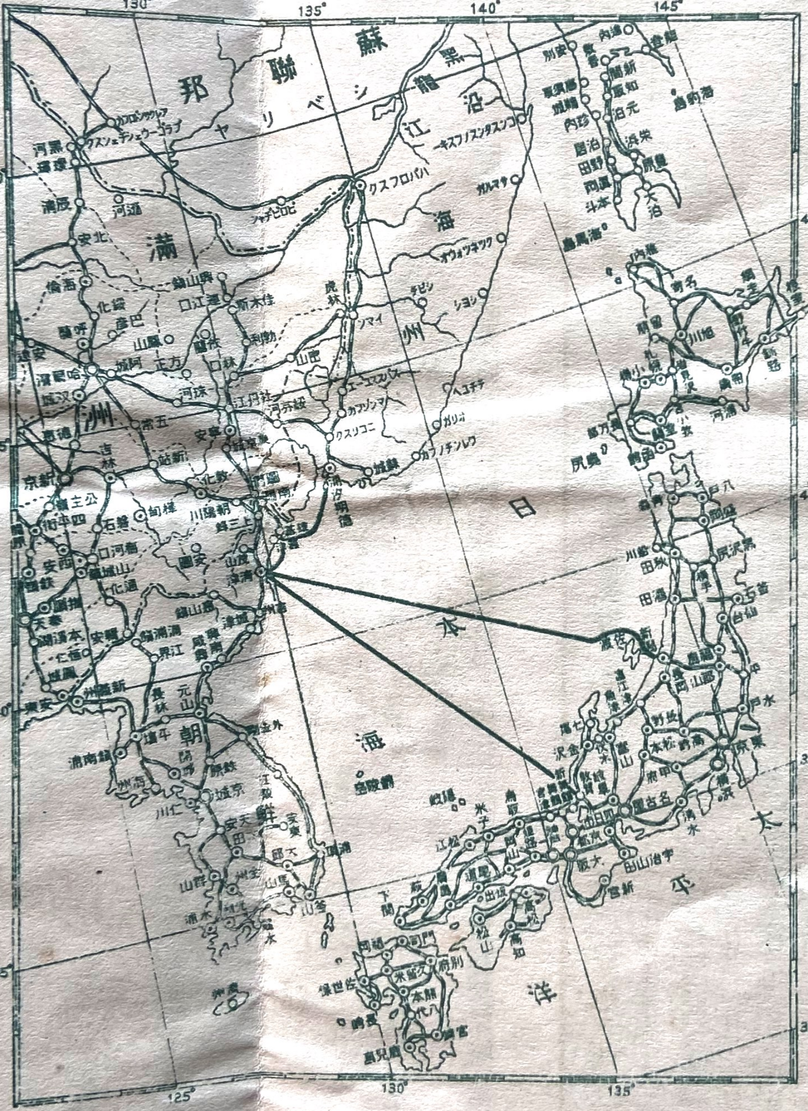
定期發着日時

定期發着日時は左表の通りであります。

尚汽船出帆廣告は大朝、大毎、東日、東朝を始め内鮮滿各主要新聞へ掲載し、又内鮮滿各旅行案内へは詳細に掲載してありますから北日本汽船株式會社の項を御覽下さい。

就航船

就航船は左記の通り日本海の浮城として知られる巨船揃で而も「日本海のつばめ」の名に反かぬ快スピードを有して居ります。又各船共時代の要求に應ずべく客船としての施設を凝した優秀豪華船であります。内鮮滿間御旅行の際は是非御乘船の上忌憚なき御高評を賜らんことを切に御願ひ申上ます。



東京新京間經路別運賃比較表

經路別		粁程	三等運賃
新潟	清津經由	1,934粁	約 31.00円
敦賀	清津經由	2,096	約 33.00
下關	釜山經由	2,869	約 37.00
門司	大連經由	2,964	約 38.00

大阪哈爾濱間經路別運賃比較表

經路別		粁程	三等運賃
敦賀	清津經由	1,825粁	約 30.00円
新潟	清津經由	2,266	約 34.00
下關	釜山經由	2,558	約 38.00
門司	大連經由	2,649	約 38.00

敦賀北鮮浦潮線 定…

鮮滿…

港名		敦賀發	清津着
時刻	はるびん丸	午後四・〇〇時	午前六・〇〇
	氣比丸	午後四・〇〇時	午前六・〇〇
	はるびん丸	一日	三日
	氣比丸	六日	八日
	はるびん丸	一一日	一三日
	氣比丸	一六日	一八日
	はるびん丸	二一日	二三日
	氣比丸	二六日	二八日

内地…

港名		浦潮發	羅津着
時刻	はるびん丸	—時	[illegible]
	氣比丸	午後七・〇〇時	午前七・〇〇
	はるびん丸	—	六日
	氣比丸	一〇日	一一日
	はるびん丸	—	一六日
	氣比丸	二〇日	二一日
	はるびん丸	—	二六日
	氣比丸	三〇日 三一日	一日

御乘船案内

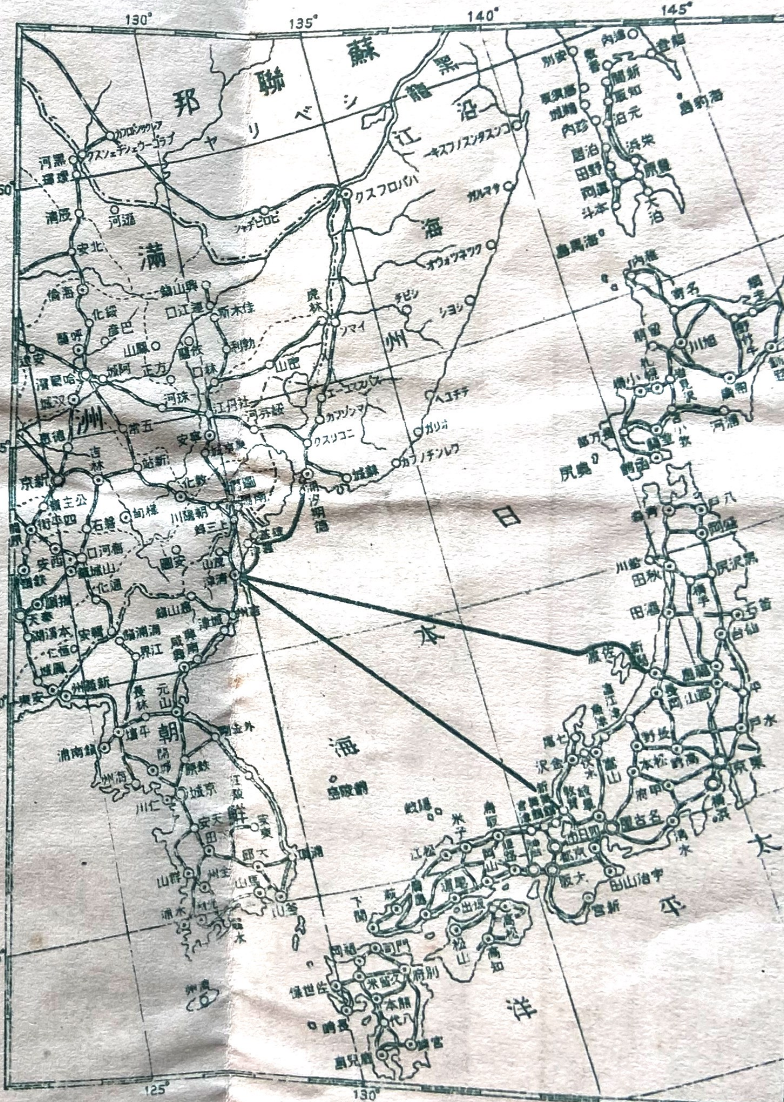
定期發着日時

定期發着日時は左表の通りであります。

尚汽船出帆廣告は大朝、大毎、東日、東朝を始め内鮮満各主要新聞へ掲載し、又内鮮満各旅行案内へは詳細に掲載してありますから北日本汽船株式會社の項を御覧下さい。

就航船

就航船は左記の通り日本海の浮城として知られる巨船揃で而も「日本海のつばめ」の名に反かぬ快スピードを有して居ります。又各船共時代の要求に應ずべく客船としての施設を凝した優秀豪華船であります。内鮮満間御旅行の際は是非御乘船の上忌憚なき御高評を賜らんことを切に御願ひ申上ます。



敦賀北鮮浦潮線定期表

鮮満行

港名	敦賀發	清津着	清津發	羅津着	羅津發	浦潮着
時刻 はるびん丸	午後四・〇〇	午前六・〇〇	午後四・〇〇	午後七・〇〇		—
時刻 氣比丸	午後四・〇〇	午前六・〇〇	午後六・〇〇	午後九・〇〇	午後八・〇〇	午前八・〇〇
はるびん丸	一日	三日	四日	四日		—
氣比丸	六日	八日		八日	九日	一〇日
はるびん丸	一一日	一三日	一四日	一四日		—
氣比丸	一六日	一八日		一八日	一九日	二〇日
はるびん丸	二一日	二三日	二四日	二四日		—
氣比丸	二六日	二八日		二八日	二九日	三〇日

内地行

港名	浦潮發	羅津着	羅津發	清津着	清津發	敦賀着
時刻 はるびん丸	—		午後四・〇〇	午後七・〇〇	午後四・〇〇	午前七・〇〇
時刻 氣比丸	午後七・〇〇	午前七・〇〇	午後四・〇〇	午後七・〇〇	午後四・〇〇	午前七・〇〇
はるびん丸	—		六日	六日	七日	九日
氣比丸	一〇日	一一日		一一日	一二日	一四日
はるびん丸	—		一六日	一六日	一七日	一九日
氣比丸	二〇日	二一日		二一日	二二日	二四日
はるびん丸	—		二六日	二六日	二七日	二九日
氣比丸	三〇日 三一日	一日		一日	二日	四日

はるびん丸（敦賀—北鮮線）
總噸數 五、一六七噸
速力 一七浬
旅客定員特等 四名
一等 四五名
二等 九四名
三等 六二三名

氣比丸（敦賀北鮮浦潮線）
總噸數 四、五二三噸
速力 一七浬
旅客定員特等 二名
一等 一八名
二等 五八名
三等 六八〇名

満洲丸（新潟—北鮮線）
總噸數 三、〇五四噸
速力 一六浬
旅客定員特等 二名
一等 一九名
二等 四二名
三等 四四三名

月山丸（新潟—北鮮線）
總噸數 四、五一五噸
速力 一七浬
旅客定員特等 二名
一等 一八名
二等 五八名
三等 六八〇名

さいべりや丸（新潟—北鮮線）
總噸數 四、四六二噸
速力 一六浬五
旅客定員特等名 二名
一等 三〇名
二等 四四名
三等 三五四名

東京新京間經路別運賃比較表

經路別	粁程	三等運賃
新潟 清津經由	1,934粁	約 31.00円
敦賀 清津經由	2,096	約 33.00
下關 釜山經由	2,869	約 37.00
門司 大連經由	2,964	約 38.00

大阪哈爾濱間經路別運賃比[illegible]

經路別	粁程	三等運[illegible]
敦賀 清津經由	1,825粁	約 30[illegible] 円
新潟 清津經由	2,266	約 34[illegible]
下關 釜山經由	2,553	約 38[illegible]
門司 大連經由	2,649	約 38[illegible]

新潟北鮮線定期表（昭和十四年八月）

	鮮満行				内地行			
港名	新潟發	清津着	清津發	羅津着	羅津發	清津着	清津發	新潟着
發着時刻	後三・〇〇	前六・〇〇	前一〇・〇〇	後一・〇〇	後三・〇〇	後六・〇〇	後四・〇〇	前七・〇〇
満丸	二	四	五	五	六	六	七	九
月丸	五	七	八	八	九	九	一〇	一二
さ丸	八	一〇	一一	一一	一二	一二	一三	一五
満丸	一一	一三	一四	一四	一五	一五	一六	一八
月丸	一四	一六	一七	一七	一八	一八	一九	二一
さ丸	一七	一九	二〇	二〇	二一	二一	二二	二四
満丸	二〇	二二	二三	二三	二四	二四	二五	二七
月丸	二三	二五	二六	二六	二七	二七	二八	三〇
さ丸	二六	二八	二九	二九	三一	三一		三
満丸	二九	三一		一	三	三	四	六

新潟、清津、羅津發着定期は毎月同一であるが就航船は毎月變ります。尚、大の月羅津發定期は三十一日です。

満丸は（満洲丸）月丸は（月山丸）さ丸は（さいべりや丸）

船客運賃表（食事付）

本表は三等運賃。二等は本表の二倍。一等は本表の三倍。小兒十二歳未滿は半額。四歳未滿は一名無賃、以上は四分の一額。◉新潟—羅津間一五圓、其他同一、特等室使用料は内地北鮮間五十圓、北鮮相互間二十圓。

	敦賀（新潟）	清津	羅津	雄基
清津	一五・〇〇			
羅津	一六・〇〇	二・〇〇		
雄基	一六・〇〇	二・〇〇	一・〇〇	
浦潮	二〇・〇〇	七・〇〇	五・〇〇	五・〇〇

通行税（單位錢）

本表は三等通行税。羅津、雄基間…二等三錢、一等六錢。清津—羅津間…二等五錢、一等一〇錢。其他區間は二等は本表の三倍、一等は六倍。

	敦賀（新潟）	清津	羅津	雄基
清津	四〇			
羅津	四〇	〇三		
雄基	四〇	〇五	—	
浦潮	四〇	一〇	一〇	〇五

船客運賃割引

船客運賃は前記の通りで之に別表の通行税を加えたものが切符購入額となります。尙往復切符は有效期間二ケ月で一割引であります。運賃割引は個人割引、團體割引の二つに別れ個人割引は軍人、官吏、教職員、學生等廣範圍に亘りますからこゝには省略致します。切符御購入の際はお尋ね下さい。但し所屬長官又は學校長等夫々代表者發行の身元證明書を要しますからお忘れないやう御注意下さい。

手荷物

手荷物の無賃制限量は下表の通りであります（小兒は半量）但し家具商品及臭氣を發するもの、薦包、長尺物、重量品、形態粗大又は粗雜なるもの寶石類、金銀、有價證券、美術品等の貴重品は手荷物として取扱を致しません。

等級	社船制限量 敦賀北鮮相互間及北鮮・新潟北鮮相互間	社船制限量 敦賀浦潮相互間	船車連帯の場合に於ける社船制限量
一等	二〇才、又は一五〇斤（九〇瓩）	九〇瓩又は〇・六立方米	六〇瓩
二等	一五才又は一二〇斤（七〇瓩）	七〇瓩又は〇・四立方米	四〇瓩
三等	一〇才又は六〇斤（三五瓩）	三五瓩又は〇・三立方米	三〇瓩
超過運賃	社船の制限量を超過するときは敦賀北鮮相互間及び新潟北鮮相互間は片道一才（〇・〇三立方米）又は一〇斤（六瓩）を増す毎に金三〇錢宛とし重量容積何れか高率の方に依つて計算致します、船車連帯の場合に於ける超過重量に對しては總て鐵道省規定に依り増賃を申受けます。		

満洲旅行案内

初めて満洲を旅行する者にとつて、第一に知りたいのはは治安關係のことでありませう。満洲と云へば馬賊を聯想し、落ちついて旅行も出來ぬ物騒なところと想像されてゐた時代もあつたが、満洲國成つてより玆に七年、鐵道新線の建設、自動車路の開設も著しく發展し、全満に於ける交通網は面目一新、治安の確保と相俟つて、今や王道の光洽く全土を照し、從來までは日本人なぞ到底行けなかつた奥地まで、何の不足もなく行けるやうになり、快適明朗な旅行が出來るやうになりました。

満洲の旅と季節

旅行者に執つて先決問題は旅行の時期であります。何處の土地でも各々特有の地方色と云ふものを具へてゐて之れがまた季節と至大の關聯を有してゐることは云ふまでもなく、季節に依つて其の土地々々の風物に多大の變化があり、從つて旅行者の感得する印象といふものも其處に自づから變つて來るものであります。また同時に時機によつて自然の障碍をより多くうければならない季節もあり、折角の有意義な旅行に甚だしい不便不快を感じ惹いて收獲の上にも多大の影響をうけるものであります。さて満洲の旅行には何れの季節が最も理想的であらうか？　云ふまでもなく、旅行季節の常則として、自然の拘束をうけることの尠ない氣候溫暖の季節を擇ぶことが最も賢明であらうが、一面旅行者のもつ旅行の目的や、その人の生活環境等に依り自らその季節の擇び方も十人十色となつて來るので、玆に御參考迄一通り満洲の各季節と旅行の關係を述べてみます。

【春】李花、杏花咲き競ふ陽春四月中旬から馥郁たる胡蘿の花咲く五月下旬にかけての花季、それから六月の輝く新緑の候に及んでの満洲の風光のすばらしさ雄大、壯麗、筆紙に盡し難いものがあり、氣候溫和、降雨尠く、満洲旅行の絶好のシーズンであります。

唯この季節は、大陸氣壓の變化によつて、所謂蒙古風と稱する偏西の烈風を呼び、一般に風強く満洲特有の黄塵を上ぐる日も尠くないが、それにしても快くて旅行の快味を減殺すべき程度のものではありません。

【夏】七月から八月にかけて盛夏の満洲の旅もまた捨てがたいもので、この季節はその大半が雨期と重複してゐるが大陸的氣候の特徴として雨量尠く、野も山も翠緑滴り、朝夕はいづくからともなく涼風が來て凌ぎ易いことは想像以上であります。日中の暑氣とても朝夕の涼しさに比較しての暑さを云ふのであつて寧ろ内地に於ける日中の暑氣に比較して決してそれ以上のものではありません。

【秋】内地では殘暑に惱む九月も満洲では初秋快適の候であります。九月から十月にかけて大地は爽涼の氣漲り、沃野千里の秋郊に高粱の穗波はつゞき、この季節の旅ほど満洲の眞味を感得し得るときはありません。ことに、あくまで深く蒼く澄み渡つた満洲の秋の空、この空の色だけでも日本内地の人々に見せたい位であります。満洲の秋は全く素晴しくそうして満洲の秋は短いのであります。それだけに一年を通じて旅行の最好季節でもあります。

【冬】満洲の四季を通じて一番長い季節は冬であります。而し寒氣凛烈として肌を刺し、暖國育ちの人には一寸こたへます。それにしても室内の保溫裝置が完全であるから、外出中は防寒具をさへ纏へば内地より遙かに凌ぎやすいしそれに三寒四溫と云つて、寒さが三日續けば次に暖い日が四日續くと云つたやうに自然に氣候が暖和されてゐるので旅行者としても想像される程の苦痛はありませんしかもこの時期こそ満洲の最も活氣を呈するときで農産物も盛に出廻り、アイススケート、スキー等豪快なウインター・スポーツー旺んに行はれ、また狩獵家の活動期にも入るのであります。満洲の特色は總て此の季節に於て發揮されると云つても過言ではありません。

服裝と携帯品

特別の用務を帶びて、鐵道を離れてずつと奥地に深く入る人は、それ相當の準備と支度を必要とすることは勿論であるが鐵道沿線の主要都市を視察するに止まる一般の旅行者なら、特別に携行を要するやうなものはありません。なるべく輕快な服裝——洋服の方が萬事便利であります。たゞ季節の變化が大陸的で、その點内地とは多少趣きを異にしてゐる爲、これに特別の注意を拂へばよいのであります。例へば酷暑の候でも夜間涼氣を覺えることがあるから腹卷、セーター類の用意があれば申分ありません。また酷寒の季節と雖も何等恐れる要もなく、大げさな防寒具の携行なぞ寧ろ煩はしさを感じる位で厚手の外套の用意さへあれば結構であります。四季を通じて雨の少い地方であるから洋傘よりもレイン・コートの携行をお勸めします。參考まで四季の服裝を記せば、「三月下旬」頃からオーベを脱ぎ厚手のスプリング・コートに更る。「四月中旬から冬服を合服に。「五月上旬」頃にはスプリング・コートもそろ〳〵不用。「六月上旬」合服から夏服へ。「九月上旬」再び合服に。「十月上旬」厚手のスプリング乃至薄手のオーバー。「十一月中旬」から下旬にかけて厚手オーバーを着用。但し同じ満洲でも南北によつて多少異つて來ることを考慮する必要があります。尙また防寒具にしても、北滿地方を主として旅行するものは、特別考慮しなければならないことは勿論であります。

以上の外、特に携行すべきものとしては、參考案内冊子類、通信用品、洗面用具、クレオソート錠等の消毒劑位の用意があれば結構であります。手廻り荷物は小さな包を幾つにも荷造りせず、なるべく自身で運搬始末し得る程度のもの一箇に纏めた方がよく、若し長日子に亙る旅行で相當荷物の嵩張る時は、大型スーツケース一箇を手荷物として託送し（行先の滯泊地まで先送し其の地で一度受取つても亦託送する方法による）行動の邪魔になる手廻荷物とせないことが肝要であります。

旅行の徑路

満洲へ旅行するには徑路があります。（東京、大阪を中心として）

朝鮮經由　（イ）北鮮經由　北日本汽船「敦賀北鮮航路」（羅津寄港）は月六回、「新潟北鮮航路」（羅津寄港は）月一〇回何れも兩地間を往復運航してゐます。（別項定期表參照）

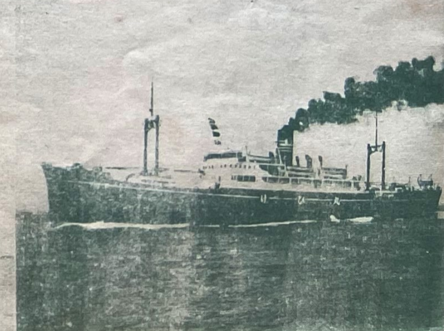
（ロ）釜山經由　毎日朝、夕二回下關と釜山間に鐵道省直營の連絡船があります。

海路大連經由（大阪商船經營）　神戸出帆門司を經て大連間を往復してゐます。

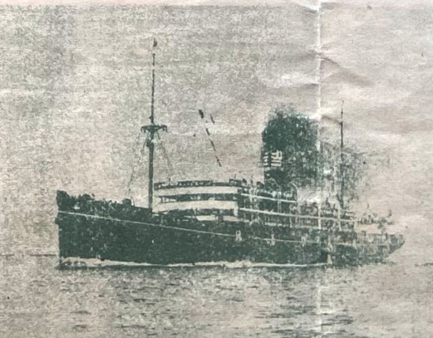
乘車船券

満洲への視察旅行や商用旅行に際しては左記の割引乘車船券を使用することが極めて便宜であり且つ有利であるから旅行者各位に對し切に之が利用をお薦めいたします。之等の切符は内地鐵道關係驛の外、北日本汽船の敦賀及び新潟各代料度及び各地ジヤパン・ツーリスト・ビユーロー案内所でも發賣して居ります。

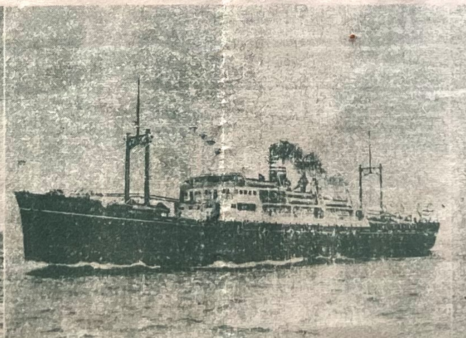
氣比丸



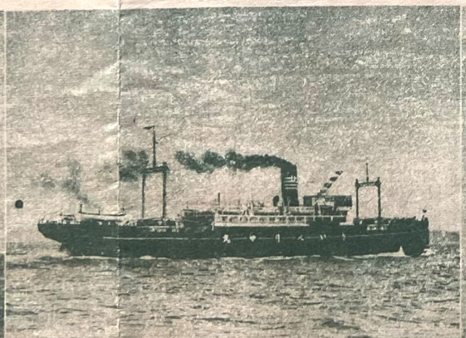
はるびん丸



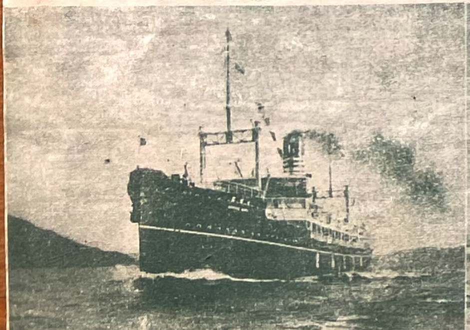
月山丸



さいべりや丸



満洲丸



新潟北鮮線定期表（昭和十四年八月）

港名	鮮滿行 新潟發	鮮滿行 清津着	鮮滿行 清津發	鮮滿行 羅津着	内地行 羅津發	内地行 清津着	内地行 清津發	内地行 新潟着
發着時刻	後三・〇〇	前六・〇〇	前一〇・〇〇	後一・〇〇	後三・〇〇	後六・〇〇	後四・〇〇	前七・〇〇
滿丸	二	四	五	五	六	六	七	九
月丸	五	七	八	八	九	九	一〇	一二
さ丸	八	一〇	一一	一一	一二	一二	一三	一五
滿丸	一一	一三	一四	一四	一五	一五	一六	一八
月丸	一四	一六	一七	一七	一八	一八	一九	二一
さ丸	一七	一九	二〇	二〇	二一	二一	二二	二四
滿丸	二〇	二二	二三	二三	二四	二四	二五	二七
月丸	二三	二五	二六	二六	二七	二七	二八	三〇
さ丸	二六	二八	二九	二九	三一	三一	一	三
滿丸	二九	三一	一	一	三	三	四	六

（發着日及船名）

新潟、清津、羅津發着定期は毎月同一であるが就航船は毎月變ります。尚、大の月羅津發定期は三十一日です。

滿丸は（滿洲丸）月丸は（月山丸）さ丸は（さいべりや丸）

船客運賃表（食事付）

	（清津）	（羅津）	（雄基）	（浦潮）
（敦賀新潟）	一五、〇〇	一六、〇〇	一六、〇〇	二〇、〇〇
（清津）		二、〇〇	二、〇〇	七、〇〇
（羅津）			一、〇〇	五、〇〇
（雄基）				五、〇〇

本表は三等運賃。二等は本表の二倍。一等は本表の三倍。小兒十二歳未滿は半額。四歳未滿は一名無賃、以上は四分の一額。◉新潟—羅津間一五圓、其他同一、特等室使用料は内地北鮮間五十圓、北鮮相互間二十圓。

通行税（單位錢）

	（清津）	（羅津）	（雄基）	（浦潮）
（敦賀新潟）	四〇	四〇	四〇	四〇
（清津）		〇三	〇五	一〇
（羅津）			一	一〇
（雄基）				〇五

本表は三等通行税

羅津、雄基間…二等三錢、一等六錢

清津—羅津間…二等五錢 一等一〇錢。

其他區間は二等は本表の三倍、一等は六倍。

船客運賃割引

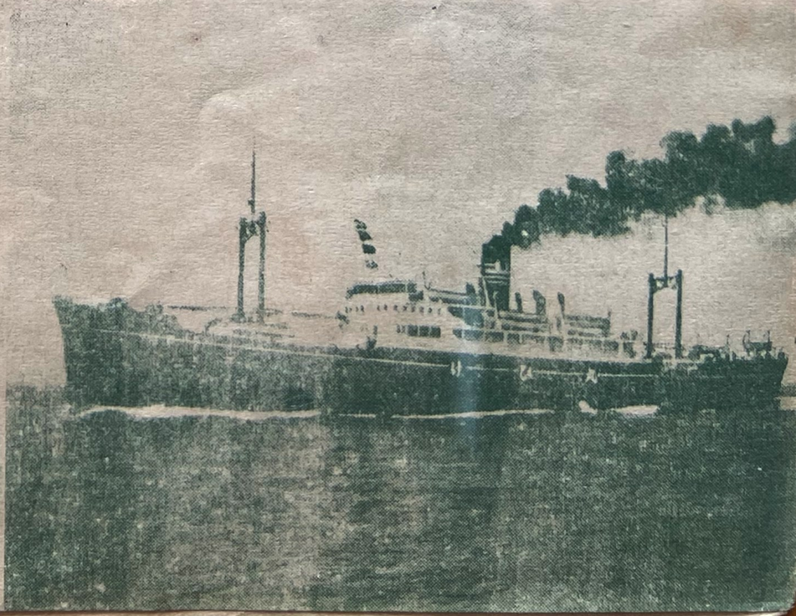
船客運賃は前記の通りで之に別表の通行税を加えたものが切符購入額となります。尚往復切符は有效期間二ケ月で一割引であります。運賃割引は個人割引、團體割引の二つに別れ個人割引は軍人、官吏、教職員、學生等廣範圍に亘りますからこゝには省略致します。切符御購入の際はお尋ね下さい。

但し所屬長官又は學校長等夫々代表者發行の身元證明書を要しますからお忘れないやう御注意下さい。

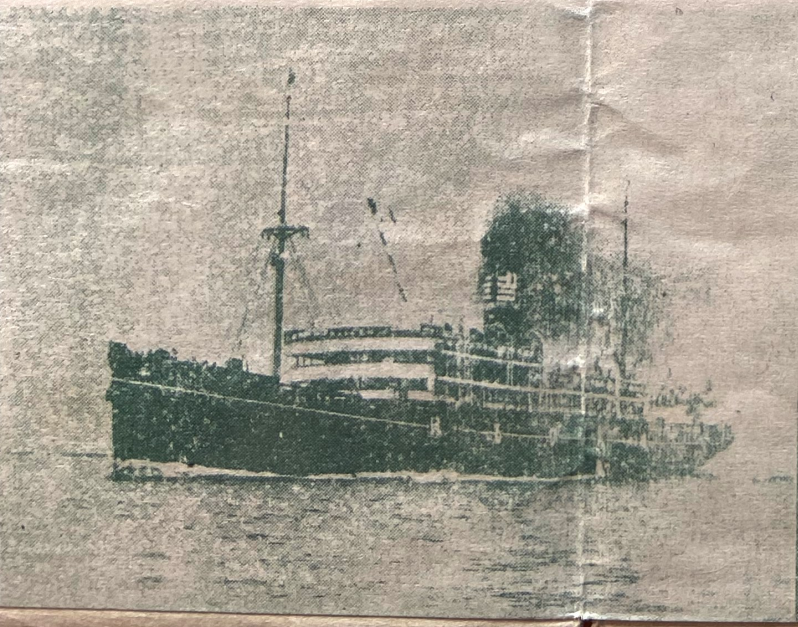
手荷物

手荷物の無賃制限量は下表の通りであります（小兒は半量）但し家具商品及臭氣を發するもの、蓆包、長尺物、重量品、形態粗大又は粗雜なるもの寳石

等級	社船制限量 敦賀北鮮・新潟北鮮相互間及北鮮相互間	社船制限量 敦賀浦潮相互間	船車連帶の場合に於ける社船制限量
一等	二〇才、又は一五〇斤（九〇瓩）	九〇瓩又は〇・六立方米	六〇瓩
二等	一五才又は一二〇斤（七〇瓩）	七〇瓩又は〇・四立方米	四〇瓩
超過運賃	社船の制限量を超過するときは敦賀北鮮相互間及び新潟北鮮相互間は片道一才（〇・〇三立方米）又は一〇斤（六瓩）を増す毎に金三〇錢宛とし重量容積何れか高率の方に依つて計算致します、船車連帶の場合に於け		



氣比丸



はるぴん丸

（昭和十四年八月） 行地	新潟着	清津發
	前	後
	七・〇〇	四・〇〇
	九	七
	一二	一〇
	一五	一三
	一八	一六
	二一	一九
	二四	二二
	二七	二五
	三〇	二八
	三	一
	六	四

新潟、清津、羅津發着定期は毎月同一であるが就航船は毎月變ります。尚、大の月羅津發定期は三十一日です。

滿丸は（滿洲丸）月丸は（月山丸）さ丸は（さいべりや丸）

船客運賃表（食事付）

	（清津）	（羅津）	（雄基）	（浦潮）
（敦賀新潟）	一五.〇〇	一六.〇〇	一六.〇〇	二〇.〇〇
（清津）		二.〇〇	二.〇〇	七.〇〇
（羅津）			一.〇〇	五.〇〇
（雄基）				五.〇〇

本表は三等運賃。二等は本表の二倍。一等は本表の三倍。小兒十二歲未滿は半額。四歲未滿は一名無賃、以上は四分の一額。

◉新潟―羅津間一五圓、其他同一、特等室使用料は内地北鮮間五十圓、北鮮相互間二十圓。

通行税（單位錢）

	（清津）	（羅津）	（雄基）	（浦潮）
（敦賀新潟）	四〇	四〇	四〇	四〇
（清津）		〇三	〇五	一〇
（羅津）			—	一〇
（雄基）				〇五

本表は三等通行税

羅津、雄基間…二等三錢、一等六錢

清津―羅津間…二等五錢一等一〇錢。

其他區間は二等は本表の三倍、一等は六倍。

船客運賃割引

船客運賃は前記の通りで之に別表の通行税を加えたものが切符購入額となります。尚往復切符は有效期間二ヶ月で一割引であります。運賃割引は個人割引、團體割引の二つに別れ個人割引は軍人、官吏、教職員、學生等廣範圍に亘りますからこゝには省略致します。切符御購入の際はお尋ね下さい。但し所屬長官又は學校長等夫々代表者發行の身元證明書を要しますからお忘れないやう御注意下さい。

手荷物

手荷物の無賃制限量は下表の通りであります（小兒は半量）但し家具商品及臭氣を發するもの、蓆包、長尺物、重量品、形態粗大又は粗雜なるもの寶石類、金銀、有價證券、美術品等の貴重品は手荷物として取扱を致しませぬ。

等級	社船制限量 敦賀北鮮・新潟北鮮相互間及北鮮相互間	社船制限量 敦賀浦潮相互間	船車連帶の場合に於ける社船制限量
一等	二〇才、又は一五〇斤（九〇瓩）	九〇瓩又は〇・六立方米	六〇瓩
二等	一五才又は一二〇斤（七〇瓩）	七〇瓩又は〇・四立方米	四〇瓩
三等	一〇才又は六〇斤（三五瓩）	三五瓩又は〇・三立方米	三〇瓩
超過運賃	社船の制限量を超過するときは敦賀北鮮相互間及び新潟北鮮相互間は片道一才（〇・〇三立方米）又は一〇斤（六瓩）を増す毎に金三〇錢宛とし重量容積何れか高率の方に依つて計算致します、船車連帶の場合に於ける超過重量に對しては總て鐵道省規定に依り增賃を申受けます。		

滿洲旅行案内

初めて滿洲を旅行する者にとつて、第一に知りたのはは治安關係のことでありませう。滿洲と云へば馬賊を聯想し、落ちついて旅行も出來ぬ物騷なところと想像されてゐた時代もあつたが、滿洲國成つてより玆に七年、鐵道新線の建設、自動車路の開設も著しく發展し、全滿に於ける交通網は面目一新、治安の確保と相俟つて、今や王道の光洽く全土を照し、從來までは日本人なぞ到底行けなかつた奥地まで、何の不足もなく行けるやうになり、快適明朗な旅行が出來るやうになりました。

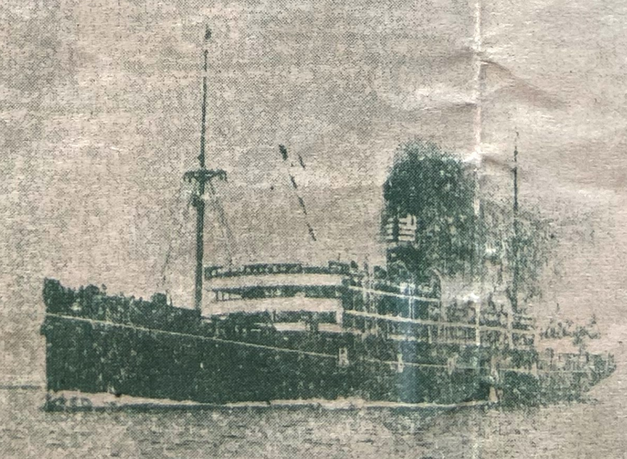
滿洲の旅と季節

旅行者に執つて先決問題は旅行の時期であります。何處の土地でも各々特有の地方色と云ふものを具へてゐて之れがまた季節と至大の關聯を有してゐることは云ふまでもなく、季節に依つて其の土地々々の風物に多大の變化があり、從つて旅行者の感得する印象といふものも其處に自づから變つて來るものであります。また同時に時機によつて自然の障碍をより多くうければならない季節もあり、折角の有意義な旅行に甚だしい不便不快を感じ惹いて收獲の上にも多大の影響をうけるものであります。さて滿洲の旅行には何れの季節が最も理想的であらうか？　云ふまでもなく、旅行季節の常則として、自然の拘束をうけることの尠ない氣候温暖の季節を擇ぶことが最も賢明であらうが、一面旅行者のもつ旅行の目的や、その人の生活環境等に依り自らその季節の擇び方も十人十色となつて來るので、玆に御參考迄一通り滿洲の各季節と旅行の關係を述べてみます。

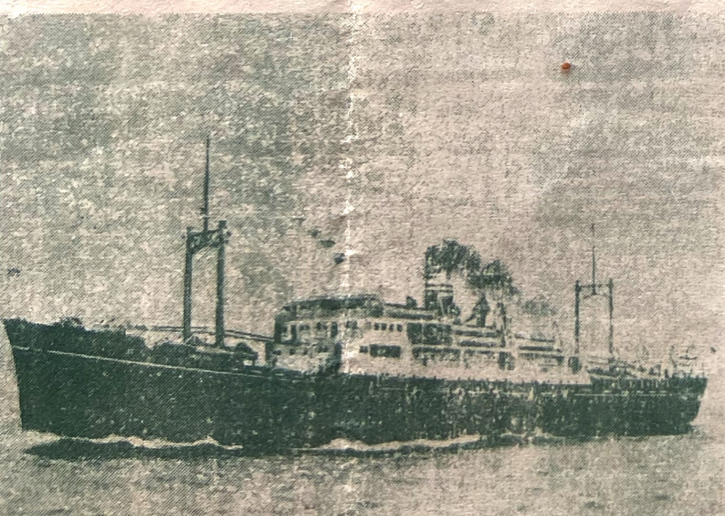
【春】李花、杏花咲き競ふ陽春四月中旬から馥郁たる胡藤の花咲く五月下旬にかけての花季、それから六月の輝く新綠の候に及んでの滿洲の風光のすばらしさ雄大、壯麗、筆紙に盡し難いものがあり、氣候温和、降雨尠く、滿洲旅行の絶好のシーズンであります。唯この季節は、大陸氣壓の變化によつて、所謂蒙古風と稱する偏西の烈風を呼び、一般に風強く滿洲特有の黄塵を上ぐる日も尠く



はるぴん丸



月山丸



等の貴重品は手荷物として取扱を致しませぬ。

滿洲旅行案内

初めて滿洲を旅行する者にとつて、第一に知りたのはは治安關係のことでありませう。滿洲と云へば馬賊を聯想し、落ちついて旅行も出來ぬ物騷なところと想像されてゐた時代もあつたが、滿洲國成つてより玆に七年、鐵道新線の建設、自動車路の開設も著しく發展し、全滿に於ける交通網は面目一新、治安の確保と相俟つて、今や王道の光洽く全土を照し、從來までは日本人なぞ到底行けなかつた奥地まで、何の不足もなく行けるやうになり、快適明朗な旅行が出來るやうになりました。

滿洲の旅と季節

旅行者に執つて先決問題は旅行の時期であります。何處の土地でも各々特有の地方色と云ふものを具へてゐて之れがまた季節と至大の關聯を有してゐることは云ふまでもなく、季節に依つて其の土地々々の風物に多大の變化があり、從つて旅行者の感得する印象といふものも其處に自づから變つて來るものであります。また同時に時機によつて自然の障碍をより多くうけねばならない季節もあり、折角の有意義な旅行に甚だしい不便不快を感じ、惹いて收獲の上にも多大の影響をうけるものであります。さて滿洲の旅行には何れの季節が最も理想的であらうか？　云ふまでもなく、旅行季節の常則として、自然の拘束をうけることの尠ない氣候溫暖の季節を擇ぶことが最も賢明であらうが、一面旅行者のもつ旅行の目的や、その人の生活環境等に依り自らその季節の擇び方も十人十色となつて來るので、玆に御參考迄一通り滿洲の各季節と旅行の關係を述べてみます。

【春】李花、杏花咲き競ふ陽春四月中旬から馥郁たる胡藤の花咲く五月下旬にかけての花季、それから六月の輝く新綠の候に及んでの滿洲の風光のすばらしさ雄大、壯麗、筆紙に盡し難いものがあり、氣候溫和、降雨尠く、滿洲旅行の絶好のシーズンであります。

唯この季節は、大陸氣壓の變化によつて、所謂蒙古風と稱する偏西の烈風を呼び、一般に風強く滿洲特有の黃塵を上ぐる日も尠くないが、それにしても快くて旅行の快味を減殺すべき程度のものではありません。

【夏】七月から八月にかけて盛夏の滿洲の旅もまた捨てがたいもので、この季節はその大半が雨期と重複してゐるが大陸的氣候の特徴として雨量尠く、野も山も翠綠滴り、朝夕はいづくからともなく涼風が來て凌ぎ易いことは想像以上であります。日中の暑氣とても朝夕の涼しさに比較しての暑さを云ふのであつて寧ろ內地に於ける日中の暑氣に比較して決してそれ以上のものではありません。

【秋】內地では殘暑に惱む九月も滿洲では初秋快適の候であります。九月から十月にかけて大地は爽凉の氣漲り、沃野千里の秋郊に高粱の穗波はつゞき、この季節の旅ほど滿洲の眞味を感得し得るときはありません。ことに、あくまで深く蒼く澄み渡つた滿洲の秋の空、この空の色だけでも日本內地の人々に見せたい位であります。滿洲の秋は全く素晴しくそうして滿洲の秋は短いのであります。

それだけに一年を通じて旅行の最好季節でもあります。

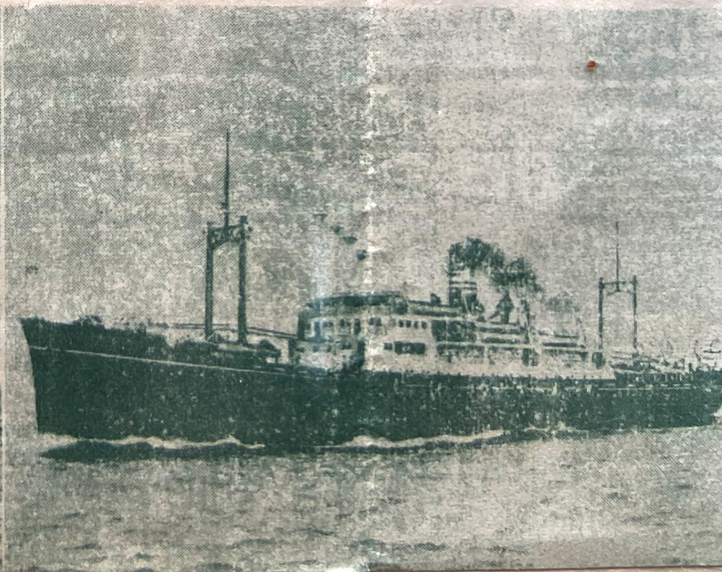
【冬】滿洲の四季を通じて一番長い季節は冬であります。而し寒氣凛烈として肌を刺し、暖國育ちの人には一寸こたへます。それにしても室內の保溫裝置が完全であるから、外出中は防寒具をさへ纏へば內地より遙かに凌ぎやすいしそれに三寒四溫と云つて、寒さが三日續けば次に暖い日が四日續くと云つたやうに自然に氣候が暖和されてゐるので旅行者としても想像される程の苦痛はありません。しかもこの時期こそ滿洲の最も活氣を呈するときで農產物も盛に出廻り、アイススケート、スキー等豪快なウインター・スポーツー旺んに行はれ、また狩獵家の活動期にも入るのであります。滿洲の特色は總て此の季節に於て發揮されると云つても過言ではありません。

服裝と携帶品

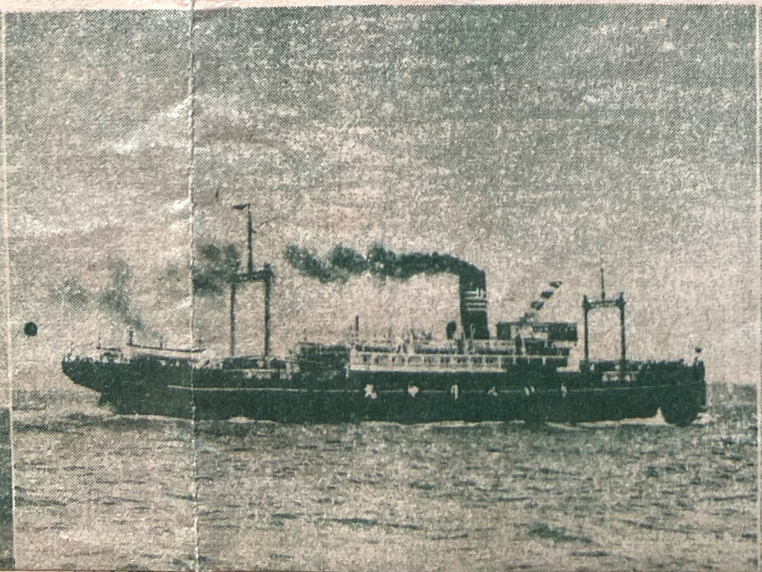
特別の用務を帶びて、鐵道を離れてずつと奥地に深く入る人は、それ相當の準備と支度を必要とすることは勿論であるが鐵道沿線の主要都市を視察するに止まる一般の旅行者なら、特別に携行を要するやうなものはありません。なるべく輕快な服裝――洋服の方が萬事便利であります。たゞ季節の變化が大陸的で、その點內地とは多少趣きを異にしてゐる爲、これに特別の注意を拂へばよいのであります。例へば酷暑の候でも夜間凉氣を覺えることがあるから腹卷、セーター類の用意があれば申分ありません。また酷寒の季節と雖も何等恐れる要もなく、大げさな防寒具の携行なぞ寧ろ煩はしさを感じる位で厚手の外套の用意さへあれば結構であります。四季を通じて雨の少い地方であるから洋傘よりもレイン・コートの携行をお薦めします。參考まで四季の服裝を記せば、「三月下旬」頃からオーバを脱ぎ厚手のスプリング・コートに更る。「四月中旬から冬服を合服に。「五月上旬」頃にはスプリング・コートもそろ〳〵不用。「六月上旬」合服から夏服へ。「九月上旬」再び合服に。「十月上旬」厚手のスプリング乃至薄手のオーバー。「十一月中旬」から下旬にかけて厚手オーバーを着用。但し同じ滿洲でも南北によつて多少異つて來ることを考慮する必要があります。尙また防寒具にしても、北滿地方を主として旅行するものは、特別考慮しなければならないことは勿論であります。

以上の外、特に携行すべきものとしては、參考案內冊子類、通信用品、洗面用具、クレオソート錠等の消毒劑位の用意があれば結構であります。手廻り荷物は小さな包を幾つにも荷造りせず、なるべく自身で運搬始末し得る程度のもの一箇に纏めた方がよく、若[illegible]手荷物として託送し（行先の[illegible]地まで先送し其の地で一度

月山丸



さいべりや丸



唯この季節は、大陸氣壓の變化によつて、所謂蒙古風と稱する偏西の烈風を呼び、一般に風强く滿洲特有の黄塵を上ぐる日も尠くないが、それにしても快くて旅行の快味を減殺すべき程度のものではありません。

【夏】七月から八月にかけて盛夏の滿洲の旅もまた捨てがたいもので、この季節はその大半が雨期と重複してゐるが大陸的氣候の特徴として雨量尠く、野も山も翠綠滴り、朝夕はいづくからともなく涼風が來て凌ぎ易いことは想像以上であります。日中の暑氣とても朝夕の涼しさに比較しての暑さを云ふのであつて寧ろ内地に於ける日中の暑氣に比較して決してそれ以上のものではありません。

【秋】内地では殘暑に惱む九月も滿洲では初秋快適の候であります。九月から十月にかけて大地は爽涼の氣漲り、沃野千里の秋郊に高粱の穗波はつゞき、この季節の旅ほど滿洲の眞味を感得し得るときはありません。ことに、あくまで深く蒼く澄み渡つた滿洲の秋の空、この空の色だけでも日本内地の人々に見せたい位であります。滿洲の秋は全く素晴しくそうして滿洲の秋は短いのであります。それだけに一年を通じて旅行の最好季節でもあります。

【冬】滿洲の四季を通じて一番長い季節は冬であります。而し寒氣凛烈として肌を刺し、暖國育ちの人には一寸こたへます。それにしても室内の保溫裝置が完全であるから、外出中は防寒具をさへ纏へば内地より遙かに凌ぎやすいしそれに三寒四溫と云つて、寒さが三日續けば次に暖い日が四日續くと云つたやうに自然に氣候が暖和されてゐるので旅行者としても想像される程の苦痛はありませんしかもこの時期こそ滿洲の最も活氣を呈するときで農産物も盛に出廻り、アイススケート、スキー等豪快なウインター・スポーツー旺んに行はれ、また狩獵家の活動期にも入るのであります。滿洲の特色は總て此の季節に於て發揮されると云つても過言ではありません。

服裝と携帶品

特別の用務を帶びて、鐵道を離れてずつと奥地に深く入る人は、それ相當の準備と支度を必要とすることは勿論であるが鐵道沿線の主要都市を視察するに止まる一般の旅行者なら、特別に携行を要するなものはありません。なるべく輕快な服裝――洋服の方が萬事便利であります。たゞ季節の變化が大陸的で、その點内地とは多少趣きを異にしてゐる爲、これに特別の注意を拂へばよいのであります。例へば酷暑の候でも夜間涼氣を覺えることがあるから腹卷、セーター類の用意があれば申分ありません。また酷寒の季節と雖も何等恐れる要もなく、大げさな防寒具の携行など寧ろ煩はしさを感じる位で厚手の外套の用意さへあれば結構であります。四季を通じて雨の少い地方であるから洋傘よりもレイン・コートの携行をお薦めします。参考まで四季の服裝を記せば、「三月下旬」頃からオーバを脱ぎ厚手のスプリング・コートに更る。「四月中旬から冬服を合服に。「五月上旬」頃にはスプリング・コートもそろ〳〵不用。「六月上旬」合服から夏服へ。「九月上旬」再び合服に。「十月上旬」厚手のスプリング乃至薄手のオーバー。「十一月中旬」から下旬にかけて厚手オーバーを着用。但し同じ滿洲でも南北によつて多少異つて來ることを考慮する必要があります。尙また防寒具にしても、北滿地方を主として旅行するものは、特別考慮しなければならないことは勿論であります。

以上の外、特に携行すべきものとしては、参考案内册子類、通信用品、洗面用具、クレオソート錠等の消毒劑位の用意があれば結構であります。手廻り荷物は小さな包を幾つにも荷造りせず、なるべく自身で運搬始末し得る程度のもの一箇に纏めた方がよく、若し長日子に亘る旅行で相當荷物の嵩張る時は、大型スーツケース一箇を手荷物として託送し（行先の滯泊地まで先送し其の地で一度受取つても亦託送する方法による）行動の邪魔になる手廻荷物とせないことが肝要であります。

旅行の徑路

滿洲へ旅行するには徑路があります。（東京、大阪を中心として）

朝鮮經由（イ）北鮮經由　北日本汽船「敦賀北鮮航路」（羅津寄港）は月六回、「新潟北鮮航路」（羅津寄港は）月一〇回何れも兩地間を往復運航してゐます。（別項定期表参照）

（ロ）釜山經由　毎日朝、夕二回下關と釜山間に鐵道省直營の連絡船があります。

海路大連經由（大阪商船經營）神戸出帆門司を經て大連間を往復してゐます。

乘車船券

滿洲への視察旅行や商用旅行に際しては左記の割引乘車船券を使用することが極めて便宜であり且つ有利であるから旅行者各位に對し切に之が利用をお薦めいたします。之等の切符は内地鐵道關係驛の外、北日本汽船の敦賀及び新潟各代料度及び各地ジヤパン・ツーリスト・ビユーロー案内所でも發賣して居ります。

滿洲丸



さいべりや丸





單獨の場合

連絡乘車船券

日滿連絡最短最捷最路最低廉の連絡乘車船券は「內地―北鮮三港」「內地―朝鮮」及「內地―滿支」の連絡種類により左記各驛並敦賀、新潟、淸津、羅津、雄基滿洲各本社代理店、各地ジャパン・ツーリスト・ビューロー案內所等で發賣致します。

尙御購入の際は北日本汽船「敦賀―北鮮航路經由○○驛」又は「新潟―北鮮航路經由○○驛」と指定しないと干廻線となり高價につくことがあるから御注意を要します。（內地各驛中×印は內地北鮮三港間乘車船券發賣驛、無印は內鮮滿間乘車船券發賣驛です。）

【內　地】北海道線―稚內、旭川、岩見澤、札幌、小樽、函館、根室、野付牛、留萠、苫小牧、室蘭、釧路、帶廣。東北線…靑森、八戶、盛岡、一ノ關、仙臺、福島、郡山、宇都宮、栃木、桐生、足利、水戶、上野、山手線各驛、東京市內各驛。總武線―千葉、兩國。奧羽線―五所川原、能代、船川、弘前、大館、大曲、秋田、橫手、新庄、山形、米澤。羽越線…新津余目間各驛、羽後本莊、酒田、米坂線、赤谷線各驛。陸羽線…石卷。磐越線…磐越西線、會津線各驛。信越線…長野沼垂間各驛、上越線各驛、十日町線、魚沼線、越後線彌彥線各驛。中央線―神田八王子間各驛、甲府、松本。北陸線　米原直江津間各驛、小濱線、三國線、七尾線、氷見線、新湊線各驛。高山線―富山高山各驛。東海道線―東京、新橋品川、橫濱、靜岡、濱松、豐橋、名古屋、岐阜、橫須賀、米原神戶間各驛、×有樂町、×大井、×川崎、×一ノ宮、×大垣、×中山寺、×野田、大阪市內各驛。關西線―湊町。山陽線…神戶姬路間各驛、岡山、倉敷、福山、尾道、廣島、吳、三田尻、柳井、下關。山陰線…舞鶴線、宮津線各驛、綾部、福知山、豐岡、鳥取、米子、安來、松江、出雲今市、境、大社、×正明市。豫讚線（四國）…高松、松山。九州線…門司、八幡、博多、久留米、熊本、鹿兒島、西鹿兒島、長崎、佐世保、別府。

【朝　鮮】咸鏡線―輸城咸興間各驛。滿鐵北鮮線…圖們、鷄林、羅津淸津間各驛。京元線…元山、京城。東海北部線…外金剛。

【滿　洲】京圖線：圖們、延吉、朝陽川、老頭溝、明月溝、敦化、蛟河、吉林、下九臺、新京。圖佳線…大荒溝、東京城、寧安、牡丹江、勃利、千振、彌榮、佳木斯。虎林線―林口、鷄西、東海、黑臺、密山。濱綏線、綏芬河、穆稜、一面坡、阿城。朝開線…龍井。拉濱線…新站、小城、四家房、山河屯、五常。奉吉線…奉天總站、山城鎭、海龍、朝陽鎭、磐石。梅輯線…通化。平梅線…西安、東豐。濱北線…綏化、海倫、北安。北黑線…黑河。濱洲線…安達、海拉爾、滿洲里。京濱線…哈爾賓、雙城堡、三岔河、窰門。平齊線：鄭家屯、洮南齊々哈爾、白城子、江橋。大鄭線…通遼。奉山線：新民、大虎山、溝幇子、錦縣、綏中、山海關。遼江線…遼江。北票線…北票。錦承線…金嶺寺、朝陽、承德。葉峰線…赤峰。連京線公主嶺、四平街、開原、鐵嶺、奉天、撫順、蘇家屯、遼陽、鞍山、海城、大石橋、營口、瓦房店、普蘭店、金州、沙河口、大連、旅順。安奉線…本溪湖、安東。

【北　支】華北交通會社所管線…正陽門、天津、唐山、山海關。

內鮮滿周遊券

此の周遊券は、往路または歸路の孰れかの片道を北日本汽船「敦賀北鮮航路」又は大阪商船「大連航路」により鮮滿を一廻せんとする乘車船券であります。路經は豫め規定されたもののうち、旅行者の希望に依りその何れかを擇ぶものであります。若し希望の道程が何れにも該當せない場合は、それに最も近い經路を擇んで不足の行程だけを更に補ふか、または後述する東亞遊覽券に依る他ありません。

周遊券の規定經路は現在十一種に及んで居るが日本より鮮滿までの旅行者に執つて最も短時日に視察の出來る經濟的なものを擧げると次の通りであります。

【第四號經路】…發驛→敦賀港（北日本汽船）→淸津又は羅津→圖們→吉林→新京→奉天→大連→（大阪商船）門司又は神戶發驛歸着及び之の反路。

【第六號經路】…發驛→敦賀港（北日本汽船）→淸津又は羅津→圖們→拉法→哈爾賓→齊々哈爾→洮南→四平街→奉天→大連（大阪商船）門司又は神戶→發驛歸着及び其の反路。

【第九號經路】…發驛→敦賀港（北日本汽船）→淸津又は羅津→圖們→吉林→新京→奉天→京城→釜山→下關→發驛歸着及び之の反路。

【第一一號經路】：發驛→敦賀港（北日本汽船）→淸津又は羅津→圖們→拉法→哈爾賓→齊々哈齊→四平街→奉天→京城→釜山→下關→發驛歸着及び之の反路。

尙周遊經路外特定主要驛に至る附屬割引證が添付せられます。

本券は各運輸機關を通じ二割引（汽船は一割引）で通用期間は發行の日共二ヶ月間、途中下車は何回でも隨意であります。

（イ）各經路には經路外主要箇所視察の便を計るため特定箇所に限り共他往復の運賃割引證が添付されてゐます。

（ロ）省線に限り旅客の都合により特定された區間のみ任意の經路を執ることが出來ます。

【發賣所】東京、新橋、橫濱、靜岡、名古屋、京都、大阪、神戶、姬路岡山、廣島、下關、門司、博多、熊本、西鹿兒島、鹿兒島、長崎、敦賀各驛又は各地ジャパン・ツーリスト・ビューロー案內所。

內地滿洲往復券

この券は陸路朝鮮經由、或は海路、北日本汽船（敦賀―北鮮線）新潟―北鮮線）又は大阪商船（神戶大連航路）を經由し、再び同一經路を引返へし始發驛に戾る切符で、汽車の區間（關釜連絡船を含む）二割引、船の區間各一割引、通用期間二ヶ月、途中下車隨意で周遊券同樣極めて格安であります。

東亞遊覽券

尙發賣驛は周遊券のやうに制限がなく前記「連絡乘車船切符發賣驛」で買えるから大變便利であります。

本邦內地と滿洲又は中國諸港間とに跨り、遊覽旅行を爲す場合に發賣する尤も便利な切符で、運輸機關は鐵道省線、朝鮮鐵道局線、同連絡鐵道並び自動車、南滿洲鐵道線、滿洲國線、滿鐵北鮮線、臺灣交通局線、北日本汽船、日本郵船、大阪商船、大連汽船、原田汽船、近海郵船、日滿汽船の各鐵道及び航路を網羅し、本邦發の場合は本邦歸着を條件として豫め遊覽經路を定めて申出により各地に配置されて居るツーリスト・ビユーローで發賣することになつてゐます。等級は各等又は異等級でも取扱はれ運賃は各鐵道は二割引、各航路一割引で通用期間は三ヶ月であります。

此の遊覽券は前記二種券の經路限定に比較し、各自に於て必要の經路を作製し得られる自由を有することが特徵であり、旅行者各位は之に依つて始めて安全に回遊旅行の目的を達することが出來るのであります。

學校關係者の割引

官公立學校及び監督官廳の許可を得て設立した私立學校の教員、舍監、學生、生徒の旅行は監督官廳發行の割引證と引換に左記割引切符により、一層高率の割引を汽車汽船共に受ける事が出來ます。

但し割引等級は教職員二、三等、學生三等に限られてゐます。

鐵道省二割引、朝鮮鐵道局、滿鐵四割引、北日本汽船始め各汽船二割引。

團體の場合

前記の廻遊或は往復の場合と同樣經路を二等又は三等旅客が十人以上一團となつて旅行するときは單獨の場合より更に高率の左記割引があります。

片路團體割引

運輸機關	滿鐵所管線 教員學生	滿鐵所管線 普通	朝鮮線 教員學生	朝鮮線 普通	鐵道省線	北日本汽船 教員學生 三等	北日本汽船 教員學生 二等	北日本汽船 普通	大阪商船 教員學生 三等	大阪商船 教員學生 二等	大阪商船 普通
二十人以上	五・〇〇	二・〇〇	五・〇〇	二・〇〇	鐵道省所定に依る	二・〇〇	一・〇〇	一・五〇	二・〇〇	一・〇〇	一・五〇
三十人以上	五・〇〇	二・〇〇	五・〇〇	二・〇〇		二・五〇	一・五〇	二・〇〇	二・五〇	一・五〇	二・〇〇
五十人以上	五・二五	二・二五	五・二五	二・二五		三・〇〇	二・〇〇	二・〇〇	三・〇〇	二・〇〇	二・〇〇
百人以上	五・五〇	二・五〇	五・五〇	二・五〇		三・〇〇	二・〇〇	二・〇〇	三・〇〇	二・〇〇	二・〇〇
二百人以上	五・七五	二・七五	五・七五	二・七五		三・〇〇	二・〇〇	二・〇〇	三・〇〇	二・〇〇	二・〇〇
三百人以上	六・〇〇	三・〇〇	六・〇〇	三・〇〇		三・〇〇	二・〇〇	二・〇〇	三・〇〇	二・〇〇	二・〇〇

往復及廻遊團體割引

運輸機關	滿鐵所管線 教員學生	滿鐵所管線 普通	朝鮮線 教員學生	朝鮮線 普通	鐵道省線 教員學生	鐵道省線 普通	北日本汽船 教員學生	北日本汽船 普通	大阪商船 教員學生	大阪商船 普通
十人以上	五・〇〇	三・〇〇	五・〇〇	三・〇〇	三・〇〇	五・〇〇	二・五〇	一・五〇	二・五〇	一・五〇
廿人以上	五・〇〇	五・〇〇	五・〇〇	五・〇〇	五・〇〇	五・〇〇	三等 二・五〇 一、二等 一・五〇	二・〇〇	三等 二・五〇 一、二等 一・五〇	二・〇〇
卅人以上	五・〇〇	五・〇〇	五・〇〇	五・〇〇	五・〇〇	五・〇〇	三等 三・〇〇 一、二等 二・〇〇	二・五〇	三・〇〇	二・五〇
五十人以上	五・二五	五・〇〇	五・二五	五・〇〇	五・〇〇	五・〇〇	二等 三・〇〇 一、二等 二・五〇	二・五〇	三・〇〇	二・五〇
百人以上	五・五〇	五・〇〇	五・五〇	五・〇〇	五・〇〇	五・〇〇	三・〇〇	二・五〇	三・〇〇	二・五〇
二百人以上	五・七五	五・〇〇	五・七五	五・〇〇	五・〇〇	五・〇〇	三・〇〇	二・五〇	三・〇〇	二・〇〇

【世話人無賃扱】本團體は二十人以上五十人未滿の團體にあつては內一人五十人以上は五十人每に內一人を世話人として各鐵道（關釜連絡船を含む）に限り無賃（滿鐵所管線及朝鮮線內は急行料金共）扱として便宜を計つてゐます。

旅費と日程

內地から鮮滿の周遊旅行をするには旅費がどの位必要だらうかといへば、汽車、汽船賃、旅館宿泊料、食事料、車馬賃（馬車又は電車使用）其他旅館に於ける心付を含めて一人一日當り凡そ左記金額を標準として計算ば大差はありません。

（一）單獨の場合

二等……一二圓―一三圓

三等……七圓―　八圓

（二）團體の場合（廿人以上）

二等……一〇圓―一一圓

三等……六圓―　七圓

（三）學生團體の場合（廿人以上）

三等……　四圓―　五圓

但し日程「第一例」及び「第二例」旅費は日數の少いのと乘船車賃の低廉と旅館の宿泊が少い爲め上記金額より二割方安くなります。尙日本海兩航路は運賃の安いのが特色で他の何れの經由をお通りになつても本航路程藥で低廉な經費で往復の出來るコースはありません。（他のコース經由は別項各經路別運賃比較表賃金は外に急行料、辨當代、飲料代、乘替えに依る赤帽支拂の手荷物賃等を要し、本コース經由諸經費の約一倍半額高くつきます）

滿鮮視察日程表

日次	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
例一 視察地	東京發	大阪發 新潟 敦賀	海上	淸津・羅津・雄基	吉林	吉林、新京	新京	哈爾賓	哈爾賓、新京	淸津	海上	敦賀（新潟）東京（大阪）歸着	大阪よりは	十一日間		
例一 宿泊	車中	船中	同	雄基	吉林	新京	車中	哈爾賓	車中	船中	同	歸宅				
例二 視察地	東京發	大阪發 新潟 敦賀	海上	淸津・羅津・雄基	吉林	吉林、新京	奉天、撫順	奉天	新京	哈爾賓	新京	淸津	海上	敦賀（新潟）東京（大阪）歸着	大阪よりは	十三日間
例二 宿泊	車中	船中	同	雄基	吉林	車中	奉天	車中	同	哈爾賓	車中	船中	同	歸宅		
例三 視察地	東京發	下關	釜山、京城	京城	平壤	奉天、撫順	奉天	哈爾賓	同	新京	同	吉林	雄基、羅津	羅津、淸津	海上	敦賀（新潟）東京（大阪）歸着
例三 宿泊	車中	船中	京城	車中	同	奉天	車中	哈爾賓	同	新京	同	吉林	雄基	船中	同	歸宅

◎京阪神方面よりは敦賀經由に付一日短縮されます。

連絡乗車船券

單獨の場合

日滿連絡最短最捷最路最低廉の連絡乗車船券は「內地—北鮮三港」「內地—朝鮮」及「內地—滿支」の連絡種類により左記各驛並敦賀、新潟、淸津、羅津、雄基浦潮各本社代理店、各地ジャパン・ツーリスト・ビューロー案內所等で發賣致します。

尙御購入の際は北日本汽船「敦賀—北鮮航路經由〇〇驛」又は「新潟—北鮮航路經由〇〇驛」と指定しないと干廻線となり高價につくことがあるから御注意を要します。（內地各驛中×印は內地北鮮三港間乗車船券發賣驛、無印は內鮮滿間乗車船券發賣驛です。）

【內　地】北海道線…稚内、旭川、岩見澤、札幌、小樽、函館、根室、野付牛、留萠、苫小牧、室蘭、釧路、帶廣。東北線…青森、八戶、鹽釜、盛岡、一ノ關、仙臺、福島、郡山、宇都宮、栃木、桐生、足利、水戶、上野、山手線各驛、東京市內各驛。總武線…千葉、兩國。奥羽線…五所川原、能代、船川、弘前、大館、大曲、秋田、横手、新庄、山形、米澤。羽越線…新津余目間各驛、羽後本莊、酒田、米坂線、赤谷線各驛。陸羽線…石卷。盤越線…盤越西線、會津線各驛。信越線…長野沼垂間各驛、上越線各驛、十日町線、魚沼線、越後線彌彥線各驛。中央線…神田八王子間各驛、甲府、松本。北陸線…米原直江津野各驛、小濱線、三國線、七尾線、氷見線、新湊線各驛。高山線…富山高山各驛。東海道線…東京、新橋品川、横濱、靜岡、濱松、豐橋、名古屋、岐阜、横須賀、米原神戶間各驛、×有樂町、×大井、×川崎、×一ノ宮、×大垣、×中山寺、×野田、大阪市內各驛。關西線…湊町。山陽線…神戶姫路間各驛、岡山、倉敷、福山、尾道、廣島、吳、三田尻、柳井、下關。山陰線…舞鶴線、宮津線各驛、綾部、福知山、豐岡、鳥取、米子、安來、松江、出雲今市、境、大社、×正明市。豫讃線（四國）…高松、松山。九州線…門司、八幡、博多、久留米、熊本、鹿兒島、西鹿兒島、長崎、佐世保、別府。

【朝　鮮】咸鏡線…輸城咸興間各驛。滿鐵北鮮線…圖們、鷄林、羅津淸津間各驛。京元線…元山、京城。東海北部線…外金剛。

【滿　洲】京圖線…圖們、延吉、朝陽川、老頭溝、/明月溝、敦化、蛟河、吉林、下九臺、新京。圖佳線…大荒溝、東京城、寧安、牡丹江、勃利、千振、彌榮、佳木斯。虎林線…林口、鷄西、東海、黑臺、密山。濱綏線、綏芬河、穆稜、一面坡、阿城。朗開線…龍井。拉濱線…新站、小城、四家房、山河屯、五常。奉吉線…奉天總站、山城鎭、海龍、朝陽鎭、磐石。梅輯線…通化。平梅線…西安、東豐。濱北線…綏化、海倫、北安。北黑線…黑河。濱洲線…安達、海拉爾、滿洲里。京濱線…哈爾賓、雙城堡、三岔河、窰門。平齊線…鄭家屯、洮南齊々哈爾、白城子、江橋。大鄭線…通遼。奉山線…新民、大虎山、溝幇子、錦縣、綏中、山海關。濱江線…濱江。北票線…北票。錦承線…金嶺寺、朝陽、承德。葉峰線…赤峰。連京線公主嶺、四平街、開原、鐵嶺、奉天、撫順、蘇家屯、遼陽、鞍山、海城、大石橋、營口、瓦房店、普蘭店、金州、沙河口、大連、旅順。安奉線…本溪湖、安東。

【北　支】華北交通會社所管線…正陽門、天津、唐山、山海關。

內鮮滿周遊券

此の周遊券は、往路または歸路の孰れかの片道を北日本汽船「敦賀北鮮航路」又は大阪商船「大連航路」により鮮滿を一廻せんとする乗車船券であります。路經は豫め規定されたもののうち、旅行者の希望に依りその何れかを擇ぶものであります。若し希望の道程が何れにも該當せない場合は、それに最も近い經路を擇んで不足の行程だけを更に補ふか、または後述する東亞遊覽券に依る他ありません。

周遊券の規定經路は現在十一種に及んで居るが日本より鮮滿までの旅行者に執つて最も短時日に視察の出來る經濟的なものを擧げると次の通りであります。

【第四號經路】…發驛→敦賀港（北日本汽船）→淸津又は羅津→圖們→吉林→新京→奉天→大連→（大阪商船）門司又は神戶發驛歸着及び之の反路。

【第六號經路】…發驛→敦賀港（北日本汽船）→淸津又は羅津→圖們→拉法→哈爾賓→齊々哈爾→洮南→四平街→奉天→大連（大阪商船）門司又は神戶→發驛歸着及び其の反路。

【第九號經路】…發驛→敦賀港（北日本汽船）→淸津又は羅津→圖們→吉林→新京→奉天→京城→釜山→下關→發驛歸着及び之の反路。

【第一一號經路】…發驛→敦賀港（北日本汽船）→淸津又は羅津→圖們→拉法→哈爾賓→齊々哈齊→四平街→奉天→京城→釜山→下關→發驛歸着及び之の反路。

尙周遊經路外特定主要驛に至る附屬割引證が添付せられます。

本券は各運輸機關を通じ二割引（汽船は一割引）で通用期間は發行の日共二ケ月間、途中下車は何回でも隨意であります。

（イ）各經路には經路外主要箇所視察の便を計るため特定箇所に限り其他往復の運賃割引證が添付されてゐます。

（ロ）省線に限り旅客の都合により特定された區間のみ任意の經路を執ることが出來ます。

門司、博多、熊本、西鹿兒島、鹿兒島、長崎、敦賀各驛又は各地ジャパン・ツーリスト・ビ

鷄西、東海、黑臺、密山。濱綏線…綏芬河、穆稜、一面坡、阿城。朋開線…龍井。拉濱線…新站、小城、四家房、山河屯、五常。奉吉線…奉天總站、山城鎭、海龍、朝陽鎭、磐石。梅輯線…通化。平梅線…西安、東豊。濱北線…綏化、海倫、北安。北黑線…黑河。濱洲線…安達、海拉爾、滿洲里。京濱線…哈爾賓、雙城堡、三盆河、窰門。平齋線…鄭家屯、洮南、齊々哈爾、白城子、江橋。大鄭線…通遼。奉山線：新民、大虎山、溝幇子、錦縣、綏中、山海關。濱江線…濱江。北票線…北票。錦承線…金嶺寺、朝陽、承德。葉峰線…赤峰。連京線公主嶺、四平街、開原、鐵嶺、奉天、撫順、蘇家屯、遼陽、鞍山、海城、大石橋、營口、瓦房店、普蘭店、金州、沙河口、大連、旅順。安奉線…本溪湖、安東。

【北　支】華北交通會社所管線…正陽門、天津、唐山、山海關。

内鮮滿周遊券

此の周遊券は、往路または歸路の孰れかの片道を北日本汽船「敦賀北鮮航路」又は大阪商船「大連航路」により鮮滿を一廻せんとする乘車船券であります。路經は豫め規定されたもののうち、旅行者の希望に依りその何れかを擇ぶものであります。若し希望の道程が何れにも該當せない場合は、それに最も近い經路を擇んで不足の行程だけを更に補ふか、または後述する東亞遊覽券に依る他ありません。

周遊券の規定經路は現在十一種に及んで居るが日本より鮮滿までの旅行者に執つて最も短時日に視察の出來る經濟的なものを擧げると次の通りであります。

【第四號經路】…發驛→敦賀港（北日本汽船）→淸津又は羅津→圖們→吉林→新京→奉天→大連→（大阪商船）門司又は神戸發驛歸着及び之の反路。

【第六號經路】…發驛→敦賀港（北日本汽船）→淸津又は羅津→圖們→拉法→哈爾賓→齊々哈爾→洮南→四平街→奉天→大連（大阪商船）門司又は神戸→發驛歸着及び其の反路。

【第九號經路】…發驛→敦賀港（北日本汽船）→淸津又は羅津→圖們→吉林→新京→奉天→京城→釜山→下關→發驛歸着及び之の反路。

【第一一號經路】…發驛→敦賀港（北日本汽船）→淸津又は羅津→圖們→拉法→哈爾賓→齊々哈齊→四平街→奉天→京城→釜山→下關→發驛歸着及び之の反路。

尙周遊經路外特定主要驛に至る附屬割引證が添付せられます。

本券は各運輸機關を通じ二割引（汽船は一割引）で通用期間は發行の日共二ケ月間、途中下車は何回でも隨意であります。

（イ）各經路には經路外主要箇所視察の便を計るため特定箇所に限り其他往復の運賃割引證が添付されてゐます。

（ロ）省線に限り旅客の都合により特定された區間のみ任意の經路を執ることが出來ます。

【發賣所】東京、新橋、横濱、靜岡、名古屋、京都、大阪、神戸、姬路岡山、廣島、下關、門司、博多、熊本、西鹿兒島、鹿兒島、長崎、敦賀各驛又は各地ジャパン・ツーリスト・ビューロー案内所。

内地滿洲往復券

この券は陸路朝鮮經由、或は海路、北日本汽船（敦賀―北鮮線）新潟―北鮮線）又は大阪商船（神戸大連航路）を經由し、再び同一經路を引返へし始發驛に戻る切符で、汽車の區間（關釜連絡船を含む）二割引、船の區間各一割引、通用期間二ケ月、途中下車隨意で周遊券同樣極めて格安であります。

尙發賣驛は周遊券のやうに制限がなく前記「連絡乘車船切符發賣驛」で買えるから大變便利であります。

東亞遊覽券

本邦内地と滿洲又は中國諸港間とに跨り、遊覽旅行を爲す場合に發賣する尤も便利な切符で、運輸機關は鐵道省線、朝鮮鐵道局線、同連絡鐵道並び自動車、南滿洲鐵道線、滿洲國線、滿鐵北鮮線、臺灣交通局線、北日本汽船、日本郵船、大阪商船、大連汽船、原田汽船、近海郵船、日淸汽船の各鐵道及び航路を網羅し、本邦發の場合は本邦歸着を條件として豫め遊覽經路を定めて申出により各地に配置されて居るツーリスト・ビューローで發賣することになつてゐます。等級は各等又は異等級でも取扱はれ運賃は各鐵道は二割引、各航路一割引で通用期間は三ケ月であります。

此の遊覽券は前記二種券の經路限定に比較し、各自に於て必要の經路を作製し得られる自由を有することが特徵であり、旅行者各位は之に依つて始めて安全に囘遊旅行の目的を達することが出來るのであります。

學校關係者の割引

官公立學校及び監督官廳の許可を得て設立した私立學校の教員、舍監、學生、生徒の旅行は監督官廳發行の割引證と引換に左記割引切符により、一層高率の割引を汽車汽船共に受ける事が出來ます。

但し割引等級は教職員二、三等、學生三等に限られてゐます。

鐵道省二割引、朝鮮鐵道局、滿鐵四割引、北日本汽船始め各汽船二割引。

團體の場合

前記の廻遊或は往復の場合と同樣經路を二等又は三等旅客が十人以上一團となつて旅行するときは單獨の場合より更に高率の左記割引があります。

片路團體割引

運輸機關		二十人以上	三十人以上	五十人以上	百人以上	二百人以上	三百人以上
滿鐵所管線	教員學生	五・〇〇	五・〇〇	五・二五	五・五〇	五・七五	六・〇〇
	普通	二・〇〇	二・〇〇	二・二五	二・五〇	二・七五	三・〇〇

學校關係者の割引

官公立學校及び監督官廳の許可を得て設立した私立學校の教員、舎監、學生、生徒の旅行は監督官廳發行の割引證と引換に左記割引切符により、一層高率の割引を汽車汽船共に受ける事が出來ます。

但し割引等級は教職員二、三等、學生三等に限られてゐます。

鐵道省二割引、朝鮮鐵道局、滿鐵四割引、北日本汽船始め各汽船二割引。

團體の場合

前記の廻遊或は往復の場合と同樣經路を二等又は三等旅客が十人以上一團となつて旅行するときは單獨の場合より更に高率の左記割引があります。

片路團體割引

運輸機關	滿鐵所管線 教員學生	滿鐵所管線 普通	朝鮮線 教員學生	朝鮮線 普通	鐵道省線 教員學生	鐵道省線 普通	北日本汽船 教員學生	北日本汽船 普通	大阪商船 教員學生	大阪商船 普通
二十人以上	五・〇〇	二・〇〇	五・〇〇	二・〇〇	鐵道省所定に依る		二・〇〇	三等 一・〇〇 一、二等 一・五〇	二・〇〇	三等 一・〇〇 一、二等 一・五〇
三十人以上	五・〇〇	二・〇〇	五・〇〇	二・〇〇			二・五〇	一・五〇 二・〇〇	二・五〇	一・五〇 二・〇〇
五十人以上	五・二五	二・二五	五・二五	二・二五			三・〇〇	二・〇〇 二・〇〇	三・〇〇	二・〇〇 二・〇〇
百人以上	五・五〇	二・五〇	五・五〇	二・五〇			三・〇〇	二・〇〇 二・〇〇	三・〇〇	二・〇〇 二・〇〇
二百人以上	五・七五	二・七五	五・七五	二・七五			三・〇〇	二・〇〇 二・〇〇	三・〇〇	二・〇〇 二・〇〇
三百人以上	六・〇〇	三・〇〇	六・〇〇	三・〇〇			三・〇〇	二・〇〇 二・〇〇	三・〇〇	二・〇〇 二・〇〇

【世話人無賃扱】 本團體は二十人以上五十人未滿の團體にあつては内一人五十人以上は五十人毎に内一人を世話人として各鐵道（關釜連絡船を含む）に限り無賃（滿鐵所管線及朝鮮線内は急行料金共）扱として便宜を計つてゐます。

往復及廻遊團體割引

運輸機關	滿鐵所管線 教員學生	滿鐵所管線 普通	朝鮮線 教員學生	朝鮮線 普通	鐵道省線 教員學生	鐵道省線 普通	北日本汽船 教員學生	北日本汽船 普通	大阪商船 教員學生	大阪商船 普通
十人以上	五・〇〇	三・〇〇	五・〇〇	三・〇〇	三・〇〇	五・〇〇	二・五〇	一・五〇	二・五〇	一・五〇
廿人以上	五・〇〇	五・〇〇	五・〇〇	五・〇〇	五・〇〇	五・〇〇	二・五〇	三等 一・五〇 一、二等 二・〇〇	二・五〇	三等 一・五〇 一、二等 二・〇〇
卅人以上	五・〇〇	五・〇〇	五・〇〇	五・〇〇	五・〇〇	五・〇〇	三・〇〇	三等 二・〇〇 一、二等 二・五〇	三・〇〇	二・五〇
五十人以上	五・二五	五・〇〇	五・二五	五・〇〇	五・〇〇	五・〇〇	三・〇〇	三等 二・五〇 一、二等 二・五〇	三・〇〇	二・五〇
百人以上	五・五〇	五・〇〇	五・五〇	五・〇〇	五・〇〇	五・〇〇	三・〇〇	二・五〇	三・〇〇	二・五〇
二百人以上	五・七五	五・〇〇	五・七五	五・〇〇	五・〇〇	五・〇〇	三・〇〇	二・五〇	三・〇〇	二・〇〇

旅費と日程

内地から鮮滿の周遊旅行をするには旅費がどの位必要だらうかといへば、汽車、汽船賃、旅館宿泊料、食事料、車馬賃（馬車又は電車使用）其他旅館に於ける心付を含めて一人一日當り凡そ左記金額を標準として計算ば大差はありません。

（一） 單獨の場合

二等……一二圓—一三圓

三等…… 七圓— 八圓

（二） 團體の場合（廿人以上）

二等……一〇圓—一一圓

三等…… 六圓— 七圓

滿鮮視

日次	例一 視察地	例一 宿泊	例二 視察地	例二 宿泊	例三 視察地	例三 宿泊
1	東京發	車中	東京發	車中	東京發	車中
2	大阪發 新潟 敦賀	船中	大阪發 新潟 敦賀	船中	下關	船中
3	海上	同	海上	同	釜山、京城	京城
4	清津・羅津・雄基	雄基	清津・羅津・雄基	雄基	京城	車中
5	吉林	吉林	吉林	吉林	平壤	同
6	吉林、新京	新京	吉林、新京	車中	奉天、撫順	奉天
7	新京	車中	奉天、撫順	奉天	奉天	車中
8	哈爾賓	哈爾賓	奉天	車中	哈爾賓	哈爾賓

鐵道省線（教員學生／普通）	北日本汽船（教員學生／普通）	大阪商船（教員學生／普通）
鐵道省所定に依る	（三等）（一、二等） 二・〇〇 一・〇〇 一・五〇	（三等）（一、二等） 二・〇〇 一・〇〇 一・五〇
	二・五〇 一・五〇 二・〇〇	二・五〇 一・五〇 二・〇〇
	三・〇〇 二・〇〇 二・〇〇	三・〇〇 二・〇〇 二・〇〇
	三・〇〇 二・〇〇 二・〇〇	三・〇〇 二・〇〇 二・〇〇
	三・〇〇 二・〇〇 二・〇〇	三・〇〇 二・〇〇 二・〇〇
	三・〇〇 二・〇〇 二・〇〇	三・〇〇 二・〇〇 二・〇〇

【世話人無賃扱】 本團體は二十人以上五十人未滿の團體にあつては內一人五十人以上は五十人每に內一人を世話人として各鐵道（關釜連絡船を含む）に限り無賃（滿鐵所管線及朝鮮線內は急行料金共）扱として便宜を計つてゐます。

旅費と日程

內地から鮮滿の周遊旅行をするには旅費がどの位必要だらうかといへば、汽車、汽船賃、旅館宿泊料、食事料、車馬賃（馬車又は電車使用）其他旅館に於ける心付を含めて一人一日當り凡そ左記金額を標準として計算ば大差はありません。

（一）**單獨の場合**

二等……一二圓―一三圓

三等……七圓―八圓

（二）**團體の場合**（廿人以上）

二等……一〇圓―一一圓

三等……六圓―七圓

（三）**學生團體の場合**（廿人以上）

三等……四圓―五圓

但し日程「第一例」及び「第二例」旅費は日數の少いのと乘船車賃の低廉と旅館の宿泊が少い爲め上記金額より二割方安くなります。尙日本海兩航路は運賃の安いのが特色で他の何れの經由をお通りになつても本航路程藥で低廉な經費で往復の出來るコースはありません。（他のコース經由は別項各經路別運賃比較表賃金は外に急行料、辨當代、飲料代、乘替えに依る赤帽支拂の手荷物賃等を要し、本コース經由諸經費の約一倍半額高くつきます）

往復及廻遊團體割引

運輸機關	滿鐵所管線 教員學生	滿鐵所管線 普通	朝鮮線 教員學生	朝鮮線 普通	鐵道省線 教員學生	鐵道省線 普通	北日本汽船 教員學生	北日本汽船 普通	大阪商船 教員學生	大阪商船 普通
十人以上	五・〇〇	三・〇〇	五・〇〇	三・〇〇	三・〇〇	五・〇〇	二・五〇	一・五〇	二・五〇	一・五〇
廿人以上	五・〇〇	五・〇〇	五・〇〇	五・〇〇	五・〇〇	五・〇〇	（三等）二・五〇	（一、二等）一・五〇 二・〇〇	（三等）二・五〇	（一、二等）一・五〇 二・〇〇
卅人以上	五・〇〇	五・〇〇	五・〇〇	五・〇〇	五・〇〇	五・〇〇	（三等）三・〇〇	（一、二等）二・〇〇 二・五〇	三・〇〇	二・五〇
五十人以上	五・二五	五・〇〇	五・二五	五・〇〇	五・〇〇	五・〇〇	（三等）三・〇〇	（一、二等）二・五〇 二・五〇	三・〇〇	二・五〇
百人以上	五・五〇	五・〇〇	五・五〇	五・〇〇	五・〇〇	五・〇〇	三・〇〇	二・五〇	三・〇〇	二・五〇
二百人以上	五・七五	五・〇〇	五・七五	五・〇〇	五・〇〇	五・〇〇	三・〇〇	二・五〇	三・〇〇	二・〇〇

滿鮮視察日程表

日次	例一 視察地	例一 宿泊	例二 視察地	例二 宿泊	例三 視察地	例三 宿泊
1	東京發	車中	東京發	車中	東京發	車中
2	大阪發 新潟 敦賀	船中	大阪發 新潟 敦賀	船中	下關	船中
3	海上	同	海上	同	釜山、京城	京城
4	清津・羅津・雄基	雄基	清津・羅津・雄基	雄基	京城	車中
5	吉林	吉林	吉林	吉林	平壤	同
6	吉林、新京	新京	吉林、新京	車中	奉天、撫順	奉天
7	新京	車中	奉天、撫順	奉天	奉天	車中
8	哈爾賓	哈爾賓	奉天	車中	哈爾賓	哈爾賓
9	哈爾賓、新京	車中	新京	同	同	同
10	清津	船中	哈爾賓	哈爾賓	新京	新京
11	海上	同	新京	車中	同	同
12	敦賀（新潟）―東京（大阪）歸着	歸宅	清津	船中	吉林	吉林
13	大阪よりは		海上	同	雄基、羅津	雄基
14	十一日間		敦賀（新潟）―東京（大阪）歸着	歸宅	羅津、清津	船中
15			大阪よりは		海上	同
16			十三日間		敦賀（新潟）―東京（大阪）歸着	歸宅

◎京阪神方面よりは敦賀經由に付一日短縮されます。

滿洲旅行上の注意

携帯品の説明

内地から携帯される寫眞機、望遠鏡等の高價品は歸路輸入品と看做され課稅される虞れがあるから、入國に際し左記稅關所で携帶證明を受けて置く必要があります。

一、淸津羅津上陸の場合は淸津、羅津各稅關及び上三峰驛又は圖們驛內稅關出張所で。
一、海路大連上陸の場合は神戶又は門司稅關で。
一、釜山上陸朝鮮經由の場合は安東驛內新義州稅關出張所で。

通　貨

通物流通の種類は、日本貨幣、朝鮮銀行紙幣、滿洲國幣の三種であります。滿洲國幣、邦貨は何れも等貨に使用出來るから、兩替の必要はありません。

歸國の兩替

滿洲國幣は普通兩替店で兩替出來るが、大連驛第一ホーム國幣無料交換所、奉天、新京、圖們、上三峰驛構內賣店並大連埠頭、釜山棧橋朝鮮銀行出張所で等價無料兩替をしてゐるから、これを利用すればよい譯です。また、朝鮮銀行紙幣も淸津埠頭、大連埠頭、釜山棧橋の同銀行出張所で旅客のため兩替の便を計つてゐます。

撮影摸寫禁止

左の場所は要塞地帶であるから寫眞の撮影及び摸寫は要塞司令官の許可がない限り出來ないことになつてゐます。羅津、雄基、淸津及び其附近、圖們江下流國境線、大連及び其附近、旅順及び其の附近、鴨綠江鐵橋兩橋臺附近、圖們鐵橋附近、尙特別軍事地域（興安北省、黑河省、三江省璽北、綏濱、同江撫遠、饒河諸縣、濱江省虎頭、密山、東寧、穆稜諸縣、間島省琿春縣等の特殊地帶內である）及航空機上からの撮影、描寫は絕對禁止となつてゐるから、注意を要します。

特殊地帶旅行者への注意

前記特殊地帶（國境地帶）を旅行する者は警察署の旅行許可書を要します。內地からの旅行者は最初の入滿地（例へば大連、安東、圖們等）警察署で、日程の都合では奉天、新京哈爾濱其他特殊地帶外の都合のよい土地の警察署で旅行許可書の發給を受けることが出來ます。

旅行許可書の發給を受けるに際しては必ず身分證明書を必要とするから內地出發に際して豫め用意しておかねばなりません。

旅　宿

滿洲內鐵道沿線主要地各旅館は大體茶代廢止が實行され（社線沿線各旅館は茶代絕對廢止）旅行者間に好評を博してゐます。女中その他使用人への心附は宿料支拂額の一割乃至二割をやれば結構であります。尙團體宿泊料は社線、國線兩沿線とも、それぞれ旅館協定團體宿泊料が定められ、又缺食の場合の宿泊料も協定されてゐます。

〇單獨宿泊料　洋式ホテル…鐵道總局直營ヤマトホテル及その他の洋式ホテルには何れも歐・米兩式があり、宿料は一人室一日凡そ金三圓以上、食事料は凡そ朝一圓五〇錢、晝二圓晚二圓五〇錢であります。

和式旅館　一泊二食附、凡そ一等六圓以上、二等五圓、三等四圓であります。

土產品と稅關

稅關では旅行に必要な手廻り品以外は課稅するのを原則としてゐます。安い珍らしいで買つたが課稅されて高い土產になつた例が澤山あります。御注意を要します。尙旅客の携帶品は左の區分に依り稅關の檢査を受けねばなりません。

（イ）淸津から敦賀又は新潟へ向ふ場合（船中で）此の反對の場合（敦賀又は新潟で）
（ロ）大連から大阪商船定期船て、門司、神戶に向ふ場合（船中で）此の反對の場合（神戶又は門司で）
（ハ）安東驛經由の場合（安東驛で）携帶品は車內で、託送手荷物は驛ホーム檢査所に於て。
（ニ）京圖線經由の場合（圖們で）朝開線より京圖線經由の場合（上三峰驛で）携帶品は車中で、託送手荷物は驛ホーム檢査所で。
（ホ）大連驛から關東州外に向ふ場合（大連驛で）託送手荷物は大連驛手小荷物檢査所で、携帶品中課稅品ある場合は同檢査所に任意申告を必要とす。此の反對の場合（普蘭店以南の列車中で）

滿支から內地へ行く場合、毛皮、寫眞機、麻雀、双眼鏡、寶石類等の奢侈品は輸入地市價の十割の輸入稅を課せられ、尙骨牌類は本關稅の外麻雀は一組に付金三圓、トランプ類は一組に付金五十錢の骨牌稅が課せられます。（昨秋から新稅法に依り更に數割方加稅されることになりました。）

【煙　草】左記の煙草は自用と認められたる場合に限り記載數量だけは免稅されます。尙煙草は檢査の證印を必ず受けねばなりません。

葉卷五十本、紙卷一百本、刻三十匁で一人に付何れか一種に限ります。但し葉卷、紙卷兩方の場合は各半量であります。

此の外左記は何れも稅關吏の認定であるから、之を定量として主張することが出來ないが、此の程度ならば先づ免稅として許されてゐます。

【砂糖・菓子類】合せて十斤位迄、ロシヤ飴三罐位迄、甘栗七百匁位迄、支那索麵十斤迄。

【支那織物】絹紬一反、絹緞十尺、緞子十尺位迄で一人に付何れか一品に限ります。

大連は自由港であるから舶來品は內地より安い筈であるが、必ずしもそうでない場合があるから、內地の相場と比較して買求められることが安全であります。

鮮滿支旅行案內所

團體、個人何れにしても、鮮滿支への旅行上の必要な總ての相談は、日滿連絡最短最捷航路經營者たる北日本汽船の本社又は敦賀、新潟出張所並び各地滿鐵鮮滿支案內所又は各地ジヤパン・ツーリスト・ビユーロー案內所等を利用するに限ります。總て無手數料で御相談に應じ旅行の計畫立案、斡旋、手配など旅行者の希望に基いて親切に取扱ひ致します。

一、立案を需める際は旅行經路、團體ならば豫定人員、乘車船の階級、旅行日程、旅費豫算を示せばその希望を參酌して立案し、氣に副はねば幾度でも變更立案致します。
一、團體旅行の場合、旅行日程が決定したら、遲くとも出立二週間前迄に、旅行日程表、豫定人員數、代表者氏名（學生團體は附添職員を附記）乘車船券階級、寢臺の要否、旅館紹介の要否、特別希望事項を通知すれば前記各案內所は旅行者に代つて汽車（各地鮮滿支案內所及びジヤパン・ツーリスト・ビユーローにて取扱）汽船の輸送豫約を始め一切の手配を爲し、尙希望があれば汽車、汽船を通じての團體券及び旅館券（ジヤパン・ツーリスト・ビユーロー取扱）も發行致します。

切符發賣所及案內所

敦賀—北鮮航路
新潟—北鮮航路

本船切符及び船車連帶切符は左記各切符發賣所（代理店）及各地ジヤパン・ツーリスト・ビユーロー等にて御買求め下さい。尙御質疑の點は左記各切符發賣所、本社、支店、出張所、在勤員、各地代理店等へ御尋ね願ひます。

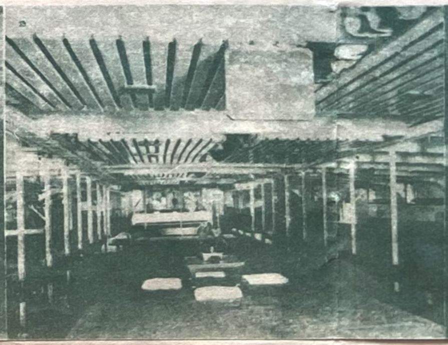
切符發賣所	敦賀港棧橋	大和田回漕部
切符發賣所	新潟市沼垂中央埠頭	北日本汽船出張所
切符發賣所	淸津、羅津、雄基	國際運輸會社各支店
東京本社	東京市麴町區內幸町 大阪ビル內	北日本汽船株式會社
小樽營業所	小樽市南濱町四丁目	同
大泊支店	樺太大泊港榮町濱通り	同
泊居在勤員	樺太泊居郡泊居港	泊居回漕店內
眞岡出張所	樺太眞岡港本町一丁目 四六	北日本汽船株式會社
稚內出張所	稚內港鐵道埠頭棧橋	同
函館在勤員	函館市仲濱町	共同回漕店內
靑森出張所	靑森市新安方町	北日本汽船株式會社
富山出張所	富山市總曲輪	同
伏木在勤員	富山縣伏木港湊區	三ッ輪回漕店內
大阪在勤員	大阪市北區宗是町	大阪ビル三階
敦賀在勤員	福井縣敦賀港棧橋	大和田回漕部內
宇品在勤員	廣島市宇品町	廣島商船組內
淸津在勤員	淸津府北星町	國際運輸會社支店內
橫濱代理店	橫濱市中區本町 住友ビル內	大阪商船會社支店
四日市代理店	四日市市高砂町	愛三商船會社支店
名古屋代理店	名古屋市西區船入町	愛三商船株式會社
京都代理店	京都市梅小路驛前	相互運輸倉庫株式會社
福井荷扱店	福井市城町	是則運送店支店
福井荷扱店	福井市福井驛前	福井合同運送會社
大阪荷扱店	大阪市北區曾根崎新地	是則運送店支店
舞鶴代理店	京都府舞鶴港海岸	渡邊回漕部

（一四、七、二〇、中西納）

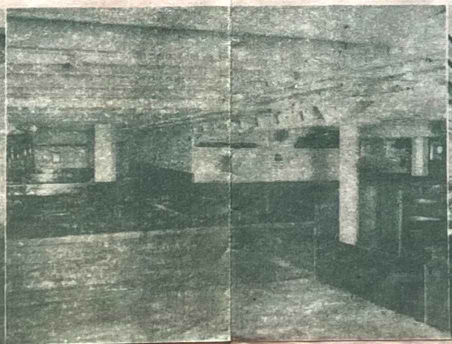
氣比丸（一等室）



はるびん丸（三等室）



月山丸（三等室）



さいべりや丸（三等室）



滿洲丸（三等室）



滿洲旅行上の注意

携帶品の說明

內地から携帶される寫眞機、望遠鏡等の高價品は歸路輸入品と看做され課稅される虞れがあるから、入國に際し左記稅關所で携帶證明を受けて置く必要があります。

一、淸津羅津上陸の場合は淸津、羅津各稅關及び上三峰驛又は圖們驛內稅關出張所で。
一、海路大連上陸の場合は神戶又は門司稅關で。
一、釜山上陸朝鮮經由の場合は安東驛內新義州稅關出張所で。

通　貨

通物流通の種類は、日本貨幣、朝鮮銀行紙幣、滿洲國幣の三種であります。滿洲國幣、邦貨は何れも等貨に使用出來るから、兩替の必要はありません。

歸國の兩替

滿洲國幣は普通兩替店で兩替出來るが、大連驛第一ホーム國幣無料交換所、奉天、新京、圖們、上三峰驛構內賣店、安東驛ホーム構內賣店並大連埠頭、釜山棧橋朝鮮銀行出張所で等價無料兩替をしてゐるから、これを利用すればよい譯です。また、朝鮮銀行紙幣も淸津埠頭、大連埠頭、釜山棧橋の同銀行出張所で旅客のため兩替の便を計つてゐます。

撮影模寫禁止

左の場所は要塞地帶であるから寫眞の撮影及び模寫は要塞司令官の許可がない限り出來ないことになつてゐます。羅津、雄基、淸津及び其附近、圖們江下流國境線、大連及び其附近、旅順及び其の附近、鴨綠江鐵橋兩橋臺附近、圖們鐵橋附近、尙特別軍事地域（興安北省、黑河省、三江省轟北、綏濱、同江撫遠、饒河諸縣、濱江省虎頭、密山、東寧、穆稜諸縣、間島省琿春縣等の特殊地帶內である）及航空機上からの撮影、描寫は絕對禁止となつてゐるから、注意を要します。

特殊地帶旅行者への注意

前記特殊地帶（國境地帶）を旅行する者は警察署の旅行許可書を要します。內地からの旅行者は最初の入滿地（例へば大連、安東、圖們等）警察署で、日程の都合では奉天、新京哈爾賓其他特殊地帶外の都合のよい土地の警察署で旅行許可書の發給を受けることが出來ます。

旅行許可書の發給を受けるに際しては必ず身分證明書を必要とするから內地出發に際して豫め用意しておかねばなりません。

旅　宿

滿洲內鐵道沿線主要地各旅館は大體茶代廢止が實行され（社線沿線各旅館は茶代絕對廢止）旅行者間に好評を博してゐます。女中その他使用人への心附は宿料支拂額の一割乃至二割をやれば結構であります。尙團體宿泊料は社線、國線兩沿線とも、それぐ旅館協定團體宿泊料が定められ、又缺食の場合の宿泊料も協定されてゐます。

〇單獨宿泊料　洋式ホテル…鐵道總局直營ヤマトホテル及その他の洋式ホテルには何れも歐・米兩式があり、宿料は一人室一日凡そ金三圓以上、食事料は凡そ朝一圓五〇錢、晝二圓晩二圓五〇錢であります。

和式旅館　一泊二食附、凡そ一等六圓以上、二等五圓、三等四圓であります。

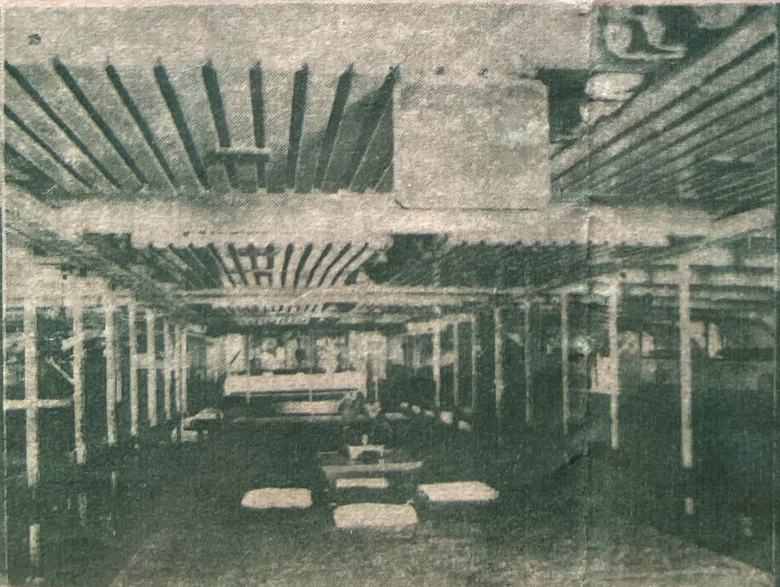
土產品と稅關

稅關では旅行に必要な手廻り品以外は課稅するのを原則としてゐます。安い珍らしいで買つたが課稅されて高い土產になつた例が澤山あります。[illegible]

氣比丸（一等室）



はるびん丸（三等室）



津埠頭、大連埠頭、釜山棧橋の同銀行出張所で旅客のため兩替の便を計つてゐます。

撮影模寫禁止

左の場所は要塞地帶であるから寫眞の撮影及び模寫は要塞司令官の許可がない限り出來ないことになつてゐます。羅津、雄基、清津及び其附近、圖們江下流國境線、大連及び其附近、旅順及び其の附近、鴨綠江鐵橋兩橋臺附近、圖們鐵橋附近、尙特別軍事地域（興安北省、黑河省、三江省嘉北、綏濱、同江撫遠、饒河諸縣、濱江省虎頭、密山、東寧、穆稜諸縣、間島省暉春縣等の特殊地帶內である）及航空機上からの撮影、描寫は絕對禁止となつてゐるから、注意を要します。

特殊地帶旅行者への注意

前記特殊地帶（國境地帶）を旅行する者は警察署の旅行許可書を要します。內地からの旅行者は最初の入滿地（例へば大連、安東、圖們等）警察署で、日程の都合では奉天、新京哈爾賓其他特殊地帶外の都合のよい土地の警察署で旅行許可書の發給を受けることが出來ます。

旅行許可書の發給を受けるに際しては必ず身分證明書を必要とするから內地出發に際して豫め用意しておかねばなりません。

旅　宿

滿洲內鐵道沿線主要地各旅館は大體茶代廢止が實行され（社線沿線各旅館は茶代絕對廢止）旅行者間に好評を博してゐます。女中その他使用人への心附は宿料支拂額の一割乃至二割をやれば結構であります。尙團體宿泊料は社線、國線兩沿線とも、それぞ旅館協定團體宿泊料が定められ、又缺食の場合の宿泊料も協定されてゐます。

○單獨宿泊料　洋式ホテル…鐵道總局直營ヤマトホテル及その他の洋式ホテルには何れも歐・米兩式があり、宿料は一人室一日凡そ金三圓以上、食事料は凡そ朝一圓五〇錢、晝二圓晚二圓五〇錢であります。

和式旅館　一泊二食附、凡そ一等六圓以上、二等五圓、三等四圓であります。

土產品と稅關

稅關では旅行に必要な手廻り品以外は課稅するのを原則としてゐます。安い珍らしいで買つたが課稅されて高い土產になつた例が澤山あります。御注意を要します。尙旅客の携帶品は左の區分に依り稅關の檢査を受けねばなりません。

（イ）清津から敦賀又は新潟へ向ふ場合（船中で）此の反對の場合（敦賀又は新潟で）

（ロ）大連から大阪商船定期船で、門司、神戶に向ふ場合（船中で）此の反對の場合（神戶又は門司で）

（ハ）安東驛經由の場合（安東驛で）携帶品は車內で、託送手荷物は驛ホーム檢査所に於て。

（ニ）京圖線經由の場合（圖們で）朝開線より京圖線經由の場合（上三峰驛で）携帶品は車中で、託送手荷物は驛ホーム檢査所で。

（ホ）大連驛から關東州外に向ふ場合（大連驛で）託送手荷物は大連驛手小荷物檢査所で、携帶品中課稅品ある場合は同檢査所に任意申告を必要とす。此の反對の場合（普蘭店以南の列車中で）

滿支から內地へ行く場合、毛皮、寫眞機、麻雀、双眼鏡、寶石類等の奢侈品は輸入地市價の十割の輸入稅を課せられ、尙骨牌類は本關稅の外麻雀は一組に付金三圓、トランプ類は一組に付金五十錢の骨牌稅が課せられます。（昨春からは新稅法に依り更に數割方加稅されることになりました。）

【煙　草】　左記の煙草は自用と認められたる場合に限り記載數量だけは免稅されます。尙煙草は檢査の證印を必ず受けねばなりません。

葉卷五十本、紙卷一百本、刻三十匁で一人に付何れか一種に限ります。但し葉卷、紙卷兩方の場合は各半量であります。

此の外左記は何れも稅關吏の認定であるから、之を定量として主張することが出來ないが、此の程度ならば先づ免稅として許されてゐます。

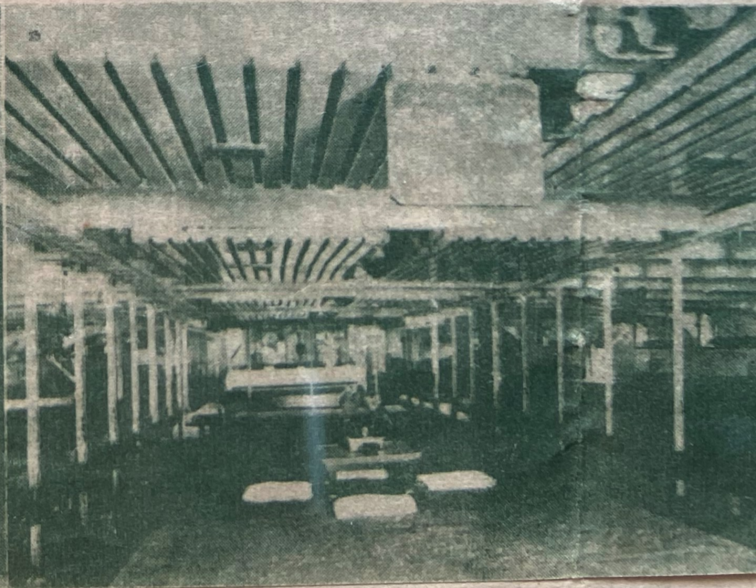
【砂糖・菓子類】　合せて十斤位迄、ロシヤ飴三罐位迄、甘栗七百匁位迄、支那素麪十斤迄。

【支那織物】　絹紬一反、絹緞十尺、緞子十尺位迄で一人に付何れか一品に限ります。

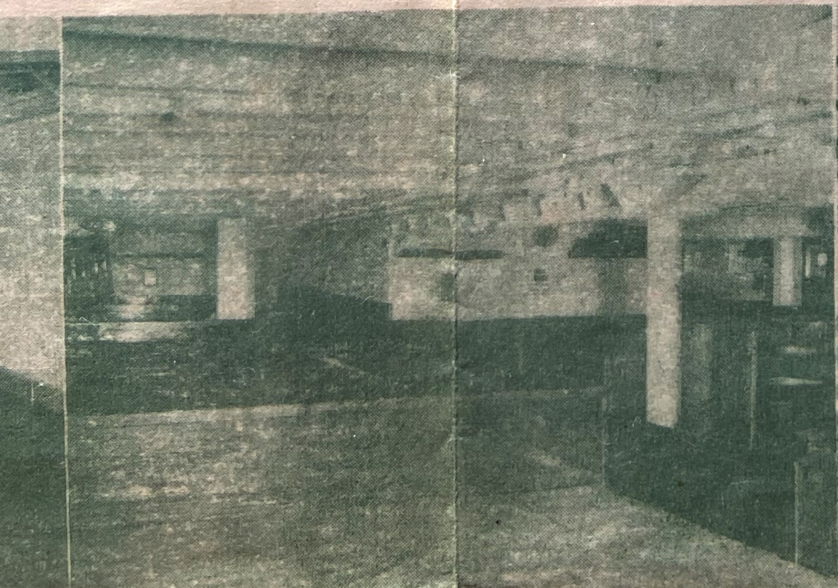
大連は自由港であるから舶來品は內地より安い筈であるが、必ずしもそうでない場合があるから、內地の相場と比較して買求められることが安全であります。

鮮滿支旅行案內所

はるびん丸（三等室）



月　山　丸（三等室）



（ホ）大連驛から關東州外に向ふ場合（大連驛で）託送手荷物は大連驛手小荷物検査所で、携帯品中課税品ある場合は同検査所に任意申告を必要とす。此の反對の場合（普蘭店以南の列車中で）

満支から内地へ行く場合、毛皮、寫眞機、麻雀、双眼鏡、寶石類等の奢侈品は輸入地市價の十割の輸入税を課せられ、尚骨牌類は本關税の外麻雀は一組に付金三圓、トランプ類は一組に付金五十錢の骨牌税が課せられます。（昨春からは新税法に依り更に數割方加税されることになりました。）

【煙　草】左記の煙草は自用と認められたる場合に限り記載數量だけは免税されます。尚煙草は検査の證印を必ず受ければなりません。

葉巻五十本、紙巻一百本、刻三十匁で一人に付何れか一種に限ります。但し葉巻、紙巻兩方の場合は各半量であります。

此の外左記は何れも税關吏の認定であるから、之を定量として主張することが出來ないが、此の程度ならば先づ免税として許されてゐます。

【砂糖・菓子類】合せて十斤位迄、ロシヤ飴三罐位迄、甘栗七百匁位迄、支那素麺十斤迄。

【支那織物】絹紬一反、絹緞十尺、緞子十尺位迄で一人に付何れか一品に限ります。

大連は自由港であるから舶來品は内地より安い筈であるが、必ずしもそうでない場合があるから、内地の相場と比較して買求められることが安全であります。

鮮満支旅行案内所

鮮満支への旅行上の必要な總ての相談は、日満連絡最短最捷航路經營者たる北日本汽船の本社又は敦賀、新潟出張所竝び各地満鐵鮮満支案内所又は各地ジャパン・ツーリスト・ビューロー案内所等を利用する事に限ります。總て無手數料で御相談に應じ旅行の計畫立案、斡旋、手配など旅行者の希望に基いて親切に取扱ひ致します。

一、立案を需める際は旅行經路、團體ならば豫定人員、乘車船の階級、旅行日程、旅費豫算を示せばその希望を參酌して立案し、氣に副はれば幾度でも變更立案致します。

一、團體旅行の場合、旅行日程が決定したら、遲くとも出立二週間前迄に、旅行日程表、豫定人員數、代表者氏名（學生團體は附添職員を附記）乘車船券階級、寢臺の要否、旅館紹介の要否、特別希望事項を通知すれば前記各案内所は旅行者に代つて汽車（各地鮮満支案内所及びジャパン・ツーリスト・ビューローにて取扱）汽船の輸送豫約を始め一切の手配を爲し、尚希望があれば汽車、汽船を通じての團體券及び旅館券（ジャパン・ツーリスト・ビューロー取扱）も發行致します。

敦賀―北鮮航路
新潟―北鮮航路
切符發賣所及案内所

本船切符及び船車連帯切符は左記各切符發賣所（代理店）及各地ジャパン・ツーリスト・ビューロー等にて御買求め下さい。尚御質疑の點は左記各切符發賣所、本社、支店、出張所、在勤員、各地代理店等へ御尋ね願ひます。

切符發賣所	敦賀港棧橋	大和田回漕部
切符發賣所	新潟市沼垂中央埠頭	北日本汽船出張所
切符發賣所	清津、羅津、雄基	國際運輸會社各支店
東京本社	東京市麴町區内幸町大阪ビル内	北日本汽船株式會社
小樽營業所	小樽市南濱町四丁目	同
大泊支店	樺太大泊港榮町濱通り	同
泊居在勤員	樺太泊居郡泊居港	泊居回漕店内
眞岡出張所	樺太眞岡港本町一丁目四六	北日本汽船株式會社
稚内出張所	稚内港鐵道埠頭棧橋	同
函館在勤員	函館市仲濱町	共同回漕店内
青森出張所	青森市新安方町	北日本汽船株式會社
富山出張所	富山市總曲輪	同

大阪在勤員	大阪市北區宗是町	大阪ビル三階
敦賀在勤員	福井縣敦賀港棧橋	大和田回漕部内
宇品在勤員	廣島市宇品町	廣島商船組内
清津在勤員	清津府北星町	國際運輸會社支店内
横濱代理店	横濱市中區本町住友ビル内	大阪商船會社支店
四日市代理店	四日市市高砂町	愛三商船會社支店
名古屋代理店	名古屋市西區船入町	愛三商船株式會社
京都代理店	京都市梅小路驛前	相互運輸倉庫株式會社
福井荷扱店	福井市城町	是則運送店支店
福井荷扱店	福井市福井驛前	福井合同運送會社
大阪荷扱店	大阪市北區會根崎新地	是則運送店支店
舞鶴代理店	京都府舞鶴港海岸	渡邊回漕部

山　丸（三等室）



さいべりや丸（三等室）



満　洲



鮮満支旅行案内所

單才、團體何れにしても、鮮満支への旅行上の必要な總ての相談は、日満連絡最短最捷航路經營者たる北日本汽船の本社又は敦賀、新潟出張所竝び各地満鐵鮮満支案内所又は各地ジャパン・ツーリスト・ビューロー案内所等を利用するに限ります。總て無手數料で御相談に應じ旅行の計畫立案、斡旋、手配など旅行者の希望に基いて親切に取扱ひ致します。

一、立案を需める際は旅行經路、團體ならば豫定人員、乘車船の階級、旅行日程、旅費豫算を示せばその希望を參酌して立案し、氣に副はれば幾度でも變更立案致します。

一、團體旅行の場合、旅行日程が決定したら、遲くとも出立二週間前迄に、旅行日程表、豫定人員數、代表者氏名（學生團體は附添職員を附記）乘車船券階級、寢臺の要否、旅館紹介の要否、特別希望事項を通知すれば前記各案内所は旅行者に代つて汽車（各地鮮満支案内所及びジャパン・ツーリスト・ビューローにて取扱）汽船の輸送豫約を始め一切の手配を爲し、尚希望があれば汽車、汽船を通じての團體券及び旅館券（ジャパン・ツーリスト・ビューロー取扱）も發行致します。

敦賀—北鮮航路 新潟—北鮮航路 切符發賣所及案内所

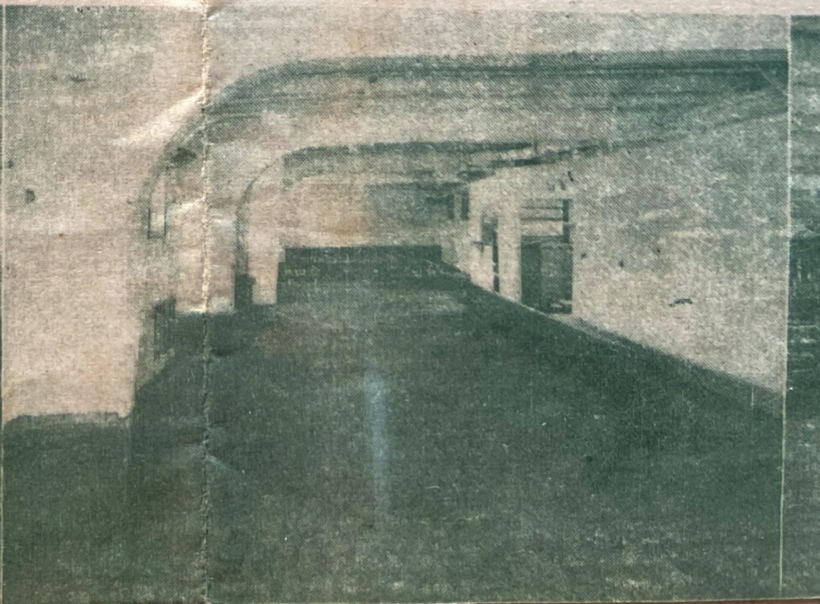
本船切符及び船車連帶切符は左記各切符發賣所（代理店）及各地ジャパン・ツーリスト・ビューロー等にて御買求め下さい。尚御質疑の點は左記各切符發賣所、本社、支店、出張所、在勤員、各地代理店等へ御尋ね願ひます。

切符發賣所	敦賀港棧橋	大和田回漕部
切符發賣所	新潟市沼垂中央埠頭	北日本汽船出張所
切符發賣所	清津、羅津、雄基	國際運輸會社各支店
東京本社	東京市麹町區内幸町 大阪ビル内	北日本汽船株式會社
小樽營業所	小樽市南濱町四丁目	同
大泊支店	樺太大泊港榮町濱通り	同
泊居在勤員	樺太泊居郡泊居港	泊居回漕店内
眞岡出張所	樺太眞岡港本町一丁目 四六	北日本汽船株式會社
稚内出張所	稚内港鐵道埠頭棧橋	同
函館在勤員	函館市仲濱町	共同回漕店内
青森出張所	靑森市新安方町	北日本汽船株式會社
富山出張所	富山市總曲輪	同
伏木在勤員	富山縣伏木港湊區	三ッ輪回漕店内

大阪在勤員	大阪市北區宗是町	大阪ビル三階
敦賀在勤員	福井縣敦賀港棧橋	大和田回漕部内
宇品在勤員	廣島市宇品町	廣島商船組内
清津在勤員	清津府北星町	國際運輸會社支店内
横濱代理店	横濱市中區本町 住友ビル内	大阪商船會社支店
四日市代理店	四日市市高砂町	愛三商船會社支店
名古屋代理店	名古屋市西區船入町	愛三商船株式會社
京都代理店	京都市梅小路驛前	相互運輸倉庫株式會社
福井荷扱店	福井市城町	是則運送店支店
福井荷扱店	福井市福井驛前	福井合同運送會社
大阪荷扱店	大阪市北區曾根崎新地	是則運送店支店
舞鶴代理店	京都府舞鶴港海岸	渡邊回漕部

（一四、七、二〇、中西納）

さいべりや丸（三等室）



満洲丸（三等室）

